關大

発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　神屋敷民蔵
電話　06（388）1121代表
振替口座大阪55594番

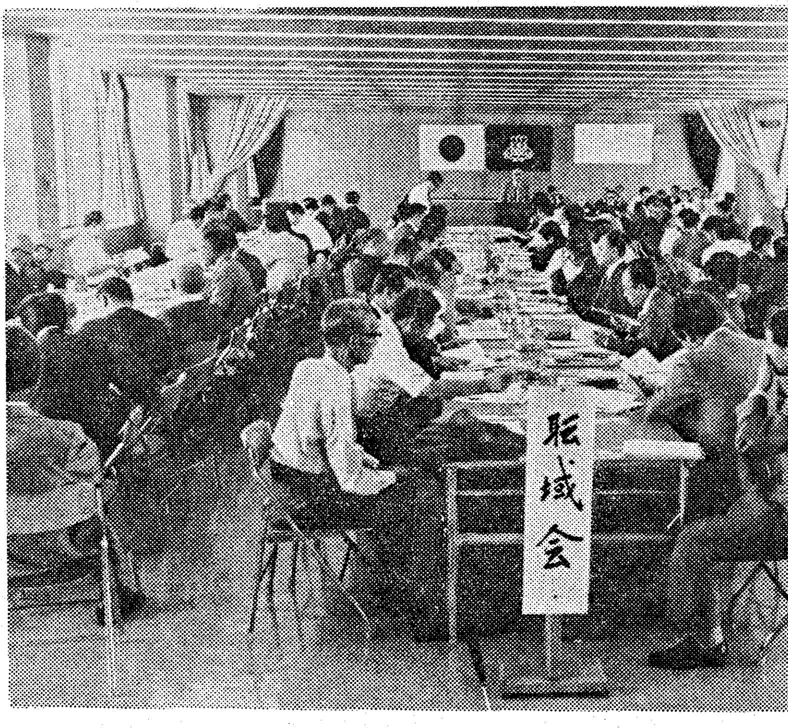
組織の拡充強化を方向づけ

52年度全国支部職域同期等代表者総会

活気求める提言

一〇五団体一六四名参加

昭和五十二年度校友会全国支部職域同期等代表者総会は、七月二日午後一時半から、大阪市東区北浜一、大阪証券会館で、一〇五団体一六四名の参加をえて盛大に開催した。中心テーマは「校友会組織の拡充強化」であるが、あらかじめアンケートで「組織運営に関する懇談事項」のアンケートを求め、この回答を中心に議題として活発な討議検討を重ね、組織運営について新しい方向づけをもたらすものとして有意義であった。



105団体が参加して開かれた52年度支部職域同期等代表者総会

議事は、組織部においてあらかじめアンケートによって各組織に求めていた「組織運営に関する懇談事項」回答を手がかりとして懇談を展開したが、次のような提言がなされた。

▽阿倍野小嶌支部長＝①大阪市二十六区（行政区画）を、三～四ブロックに分け、本部主催の会合を持ち、校友支部組織に資する熱意ある実動同窓（役員になってもらう）との交流の機会をもちたい。②校友との交流、懇談場所とすべき、大阪市内の最適の所に、校友会の分館を設置しては如何。

▽伊丹安井支部長＝③母校に近い吹田市外郭の小都市では、毎年支部の総会出席者を勧誘するのに一苦労である。支部単独の総会は当然であるが、マンネリに陥って、新人の参加が少ない。そこで別個に隣接市の支部と協議して合流、連合総会を開催するのも、新しい感覚の一方法ではないか、具体例―宝塚、川西、伊丹の連合総会。

▽理性院南勢支部長＝④支部会費（運営費）徴収方法について。⑤各支部における活動予定を聞かせてほしい…。

懇談は、金本組織部長が座長として懇談テーマを手がかりに自由討議によって組織強化策を探るため、まず提案者の説明をもとにして討議に入った。

若い校友の中核化を

基金づくりに貴重な事例

阿倍野支部提案の大阪市内支部ブロック別の問題は、伊丹支部提案と重複するので別に検討するとして、支部活動の中核となる若い層をつかむ方策について、京都西田副支部長は、年度別に若い人を選び、運営を委し、ダンスパーティ、園遊会を企画した。考えは斬新だが費用、場所の問題で長つづきせず失敗に終わった。旭支部吉田泰高幹事長は若い人の心をつかむ方法として、旭支部では区内の在学生を低廉な会費で参加させ、家族的ななじみ深い関係を保つことにつとめているとの示唆のある発表があった。また、新卒業生に対する校友会のPRはとの質問に対しては、新卒生会員に「私たちの校友会」なる冊子を送って校友事情をPRしている旨答弁があった。

組織強化の問題で、若い人の心をつかむことと同時に、会費の問題と基金をもつことの重要さがとりあげられ、京都支部は会合ごとに会費を徴収し、最近では十万円程度の基金ができた。旭支部も会合の都度会費を徴収。愛知支部は篠崎副支部長から、従来の年会費千円を、本年から二千円に値上げし、近く千五百名の会員に振替郵便を出し、三〇％の払込を見込んでいる旨発表があった。同期会では年千円～二千円の年会費を、職域会では月五百円～二千円の会費を徴収するところがあるが、地域支部では会合の都度実費を徴収するのが多いようである。

堂浦河内長野支部長から会費徴収に振替郵便を利用したいが、利用頻度少ない場合、規制があるようだがとの質問に、そうした制約は全くなき旨郵政関係者より回答があった。

基金づくりの特殊なケースだが、天六同友会の場合、会を結成して三年、九六名の会員で九〇余万円の基金ができた。この秘密は、総会に参加する会員が余剰品などを持ちよりオークションを開いて、売上げを会計に組み込んでいると、丸岡武氏からの発表はうらやましい限り。

阿倍野支部長提案の校友会分館設置の問題について、樫本会長は大阪市内の分館設置については、その必要性については十分認めるところであるが、何分設置費用、維持費等相当巨額に上り、現時点では実現の見込みが立たない。しかし、母校創立百周年には、母校並に校友会記念事業の策定の際、その実現を図りたいとの意向を表明した。

なお府下並に市内未組織支部、活動停滞支部への積極的な働きかけは、組織部において担当をきめて推進しているほか、隣接支部と合同総会を開いて活気をもたらしたいのが組織部本年度の新構想である。たまたま阿倍野、伊丹両支部からの提案と符節を合わすと考えられる。

また現に府下市役所連合懇談会（仮称）が、府下市役所間において連絡機関結成の胎動があり本年二月二十六日にアークホテルで31団体で発足。七ブロックにわけ、幹事会を五月七日に開き、近く再度幹事会をもって、府下全市役所に職域会が誕生して、連合懇談会を力強く発足できる明るい見通しである。

代表者総会出席団体

―組織名（出席者）

【法人】▽理事長久井忠雄

【校友会本部】▽会長　樫本信雄▽副会長　植垣幸雄　坂本龍夫　村上精三　▽総務部長　田村徳夫▽財務部長　荒井廣　▽事業部副部長　倉谷精一　富田淑郎　▽組織部長　金本朝一　▽組織部副部長　北野繁太郎　▽組織部役員　宇津呂雄章　神戸善弘　福永利一　▽事務局長　神屋敷民蔵　▽事務局次長　藤本道人

【地域支部】▽愛知副支部長　篠崎鵬次郎▽三重支部長　三宅克也　副支部長　増田一博▽南勢支部長　理性院信幸　幹事長　中山善輝▽姫路支部幹事　津田元吉▽京都支部長　木下忠夫　副支部長　西田秀吉▽西宮支部長　保井剛一▽川西副支部長　高橋道郎▽伊丹副支部長　田原孝平▽神戸支部長　山崎敬義　常任理事　内海明▽旭幹事長　吉田泰高▽阿倍野支部長　小嶌龍太郎　常任理事　大丸昭典△生野支部長　山本景造　副支部長　細川嘉彦▽住吉支部役員　椋本正一▽住之江支部長代理　平芳市介▽大正支部長代理　徳田重義▽天王寺副支部長　高橋重光▽西支部長　増田誠一▽西成支部長　小林正立▽西淀川支部長代理　八木真都男▽東副支部長　進藤輝夫　会計幹事　小西利一▽東淀川副支部長　三宅良司▽福島支部長　上田義雄　副支部長　長岡博▽南副幹事長　祖父江義郎▽和泉支部長　西口喜一都▽茨木支部長　上田治雄　支部会計　山下長治▽河内長野支部長　堂浦詢爾▽岸和田支部長　川崎久雄（代）▽寝屋川支部長　荒川虎一郎▽堺支部長　井上竹蔵▽摂津支部長　田中幸治　幹事長　増山彦一▽大東支部幹事　北本慶三▽豊中副支部長　榎原武雄▽柏原支部長　奥野甚蔵　副支部長　柏元孝治▽富田林支部長　関田政雄▽羽曳野支部長　杉本巌　副支部長　浅野承治▽東大阪支部事務局長　宮越功▽守口支部長　本多喜慶▽八尾支部長　水野富蔵　副支部長　糟谷武夫

【職域団体】大阪府庁秀麗会幹事　野瀬通雄▽大阪市役所支部幹事　時田清▽大阪国税秀麗会幹事　宮崎一也▽近鉄支部幹事　仲道伸一▽近畿郵政関大会幹事　和田啓一▽近畿特定局長関大会副会長　真壁繁雄　理事　山田芳雄▽神戸市役所関大倶楽部　常任幹事　清水英夫　事務担当　大角喜一▽堺市役所関友会幹事長　中村幸夫▽豊中市役所関大クラブ会長　永見英次　副会長　植田隆久▽寝屋川市役所千里会会長　土肥忠幸　副会長　上杉和彦▽東大阪市役所千陵会幹事長　佐伯文也　副幹事長東野時男▽柏原市役所関大会会長山本一郎▽守口市役所純正会幹事長　吉崎幸孝▽高槻市役所葦友会副会長　大上智敬　幹事　延与好司▽箕面市役所秀麗会幹事長　石田憲和　幹事　垣内昇▽奈良市役所葦の葉会幹事　松本好司▽マスコミ関大会幹事　進藤浩二▽自動車関大会会長　大橋博▽大阪ダイハツ紫秀会会長　当麻豊治▽大阪マツダ千陵会会長　安田彰▽そごう関大会会長　望月康　副会長　橘英雄▽関大法曹会副幹事長　和田栄重▽関西大学会計人クラブ世話人　木村功▽大阪司法書士関大会会長　竹田操司▽弁理士関大会会長　鈴木武夫　庶務幹事　辻本一義▽関大不動産鑑定士クラブ世話人　中野英満▽鹿島建設あしのは会会長代理　渡辺敦

【同期会】▽十三会幹事　頓戸勇　幹事　山本仙吉▽昭三会世話人　林豊吉▽昭五会代表　高橋孟▽互輝会代表　竹内猛▽昭六会代表幹事　福原菊治郎　代表幹事　奥川武郎▽考葦会代表　大野覚▽二四六会副会長　森正十之▽二六会代表幹事　佐野栄三郎▽関大一二会　東雅澄　幹事　鶴田武▽千里山十八会常任幹事　苗村七郎▽千里会幹事　西脇吉幸▽二三会幹事　宮崎幹大▽五七会幹事長　宇野貞二郎　副幹事長　渡辺彦四郎▽経拾会代表　田中雄祐

【関係校友会】▽関西大学修士会会長　佐々木砂夫　副会長　藤井拓蔵　常任理事　坂本悠貴雄▽関西大学電友OB会会長　澤勲　副会長　菅井一夫▽関甲倶楽部会長　吉田八郎　常任理事　木村昌三▽関大一高同窓会副会長　後隆夫▽朝鮮人同友会会長　金長松　幹事　金東憲

【各種団体】▽関西大学体育OB会副会長　松井清▽関西大学千成会会長　片岡恒次郎▽関西大学スポーツマンクラブ会長　村林隆夫▽関西大学天六同友会幹事　丸岡武　幹事　長島邦光▽関西大学年輪会副会長　中本勇▽関西大学KUクラブ副会長　堀政男▽関西大学二部応援団OB会会長　児島弘治　副会長　朴木幸男

新聞発行協力金協賛者芳名

③

新聞発行協力金に対し、左記のとおりお申込みをいただきました。ここに芳名を録し、深甚の謝意を表します。（敬称略）

▽総計四百六十二万五千円也

阿河茂喜　阿部文雄　安部清　足立幸一　足立郁夫　青木幸男　青木哲夫　青木勝　青野正照　赤沢潔　秋田錬造　秋友隆美　浅井寶　浅田武彦　朝倉寛幸　東恭　東義夫　天野隆　新井忠二郎　荒川弥一郎　有川睦夫　綾田保弘　栗山信男　安東基　安藤英二　安橋貞雄　井口俊彦　井坂侑　井出清　井戸崎好次　井戸田明　井上明　井上功　井上武彦　井上照一　井上博　井科嘉三郎　五百蔵米次　伊崎吉晴　伊藤弦治　伊吹栄　生島幸三郎　生野修　生駒さよ　飯森加代子　池田新一　池田正巳　池西恵美子　池原正巳　池見陽子　石井孝則　石井福一　石田一比古　石田政人　石原俊樹　石山市次　石山喜一郎　一木正光　市原正義　市村義雄　稲垣治　稲崎清　今泉太成　今西宏孝　岩井深之　岩井利雄　上杉和彦　上田哲夫　上田雅夫　上田充則　上田義雄　上原保男　植木謙友　植木俊雄　植村英一　植村正夫　後隆夫　臼井俊男　内田邦穂　梅井龍一　梅田茂　梅田昌弘　浦上忍　海老原君雄　江原静　榎木芳孝　栄本良弘　小川一男　小川憲二　小川立朝　小川房雄　小河誠　小田明博　小田政仁　小野隆雄　小野裕明　小橋正男　小幡一男　尾形季久雄　尾崎勝三　尾崎信久　尾崎康久　尾崎泰男　尾田二郎　尾畑烈　尾松八十二　苧坂則子　越智比古市　奥口泰利　奥野均　奥野正男　奥村肇　近江巳記夫　大石徹　大北隆　大国正巳　大窪泰雅　大角長生　大高忠　大谷啓二　大谷幸男　大谷隆三　大西清数　大西賢蔵　大西幸夫　大西誠　大西徹　大西雅幸　大野昭七郎　大野宏三　大橋正信　大畑進　大原篤　大原辰治郎　大本理一　大村孝永　大森文雄　大田善久　扇田鉄男　岡省一　岡井勇　岡崎五雄　岡崎熹敬　岡島勝　岡田俊司　岡田誠一　岡田恒洋　岡田英彦　岡田博之　岡田正子　岡野満　岡部公一　岡本重俊　岡本拓　岡本夏臣　岡本博　折居一衛　加藤利美　加藤正子　加堂正一　加納紀　柿本鳳三　角田昭次郎　角谷英幸　笠井雅彦　笠野隆次　笠本増男　笠谷誠人　梶川勝巳　梶川久和　梶田信明　粕谷安基夫　片山茂男　片山俊一　門光明　稜野清一　金田敏夫　金田佳巳　神内敬三　亀井邦英　亀村嘉庸　川口清　川崎健一　川崎征二　川崎卓二　川崎武雄　川尻幸夫　川田正人　川田正彦　川田峰夫　川原弘明　河合弘一　河合芳子　河野昭夫　河野真清　河原裕能　河部勝治　河崎義雄　木下茂慶　木下巌　木治初子　木嶋一晃　木藤安之　木村一久　木村佐喜夫　木村武史　木村忠　木村富士　木村雅昭　木本英雄　喜馬康至　紀和隆　菊池正幸　岸田英昭　岸本芳夫　北川栄一　北村文昭　北川正幸　北川実男　北村泰章　北村喜雄　桐生和明　久保博司　久保田正二　日下英行　楠健司　楠城浩　楠宗道　口村正二　窪敏宏　栗坂満　栗巣政次　栗山清　栗山尚士　黒田貞雄　黒山篤一　桑原正司　源田迪生　小泉鈴之　小坂井次雄　小杉毅　小谷清　小寺一矢　小寺肇　小林清一　小林喬　小林輝彦　小林春夫　小山万二　後藤紘一　耕斗二　耕三寺弘三　佐合倭文子　佐々木義祐　佐藤嘉郎　栢樫栄治郎　斉城正之　坂口龍太郎　坂田忠之　坂本進一　阪本一雄　酒井克美　笹山俊雄　里見和好　沢井武司　沢田忠明　山東勝彦　塩谷宏　清水修身　清水英夫　重山重治　芝久弘　芝村久寿弥太　芝本二郎　柴田尚弘　篠競　篠木良成　島上逸雄　卜田章之助　下孝二　下出宏逸　白石卓三　白川融芳　須賀広　杉浦徹　杉下喜久男　杉本晋吾　杉山志敏　鈴木善治　住岡藤一　瀬田幸文　関賢市郎　関谷通　関原正幸　銭谷義治　早田孟生　空野先勝　田中捨太　田中和彦　田中来　田中恵子　田中弘二郎　田中董蔵　田中崇宣　田中正　田中信男　田中博幸　田中稔　田中可典　田中嘉信　田中超　田仲英之　田屋佳秀　多賀谷宏　多久和良三郎　高井憲司　高岡良和　高崎績　高島功　高島満　高田博昭　高田充晤　高田喜次　高橋正　高橋長生　高橋秀典　高橋幹男　高広俊夫　高村武彦　竹川博　竹田繁七　竹原康行　竹元千和　橘文麿　立松俊隆　館内嗣治　谷井昭次　谷川義章　谷口善信　玉垣博司　玉木一寛　玉越健司　重井栄司　千足耕造　千原清治　辻口良行　辻田俊寛　辻谷秀雄　辻野隆夫　辻本加平　辻本粂治郎　辻本幸臣　椿本敏男　壷田倫夫　出上和男　出口正之　寺本広吉　戸田一　徳弘奈恵子　友清敏和　友村聖治　豊田稔　鳥山俊一　内貫元重　中善一郎　中石敦　中川洋二　中川幸雄　中島勇　中島鋭夫　中島一　中津延彦　中藤一郎　中西昭夫　中西捷雄　中西孝守　中野泰典　中橋春夫　中村圭一郎　中村忠法　中村晴典　中村弘　中山一義　中山晴光　仲井銀重　長尾梅六　長沢洋一郎　長田義一　長浜喜代治　永井嘉吉　永田晃三　梛野征治　二宮宣勝　西明広　西裏満信　西岡秀雄　西沢宣子　西嶋吉光　西田伝作　西永嘉和　西村良三　西山武　西山文雄　新田正治　布出泰之　根岸隆　野田耕平　野原保　野本昭隆　能勢正夫　羽瀬俊樹　羽間平安　波田栄弘　長谷仁芳　長谷茂　長谷川敏明　長谷川雅樹　長谷部くに子　萩原秀朗　伯谷嘉彦　橋口卓郎　八田義彦　服藤誠宏　服部精文　花田昌巳　浜上捨松　浜口徹　浜田善兵衛　浜本正吉　早瀬通男　林隆之　林俊一　原田孝太郎　原田宏　原田甫　春本利雄　久田啓介　日根谷旬一　広岡俊二　広川幸之　平井和夫　平井典夫　平井靖裕　平井亮一　平尾明　平川正　平崎隆彦　平野利之　平山宣彦　富士田篤　福井昭夫　福井芳朗　福田三郎　福田直剛　福元康行　藤田三千蔵　藤田忠男　藤田正弘　藤野春之　藤本亀　藤本知代子　藤元尚宏　藤原一郎　藤原清隆　藤原幸代　舟尾和憲　船江成典　古川憲夫　古川正幸　古田和子　古田俊幸　古林保彦　古山正家　朴木幸男　細田賢一　堀喜司男　堀部幸男　本田忠雄　本田文雄　本間弘一　真鍋一　間宮重治　前川正弘　前田軍治　前田聡　前田純　前田正夫　前田常好　前田輝夫　前田敏夫　前田雅巳　増田昭三　桝谷輝美　松井研次　松井重一　松尾重正　松岡香　松岡勉　松岡幸子　松下和夫　松下勝　松田信次　松田淳一　松田正良　松田有二　松村泰男　松本せつ子　松本憲人　松本正敏　松本千賀子　松本文勝　松本光昭　松盛陽一　三井一次　三木宏允　三島律夫　三村元庸　三宅二郎　三好賢一　水越好雄　溝口安孝　溝渕直政　満仲勇　南鋭一　南勝久　南次郎　南義明　水瀬順一　宮尾一郎　宮沢典男　宮田和昌　宮谷武志　宮原末雄　宮脇隆司　向井徹　向井弘　村上文秀　村中理祐　村林隆夫　村松勝巳　村山健一　籾井一　森憲司　森初　森博美　森芳松　森井浅祐　森川正　森田房一　森政順一　森本正宣　森脇義明　矢野理　安井一郎　安井洋助　安田耕　柳沢重範　薮本紀彦　山北清豪　山口博史　山口善生　山下十三夫　山下宣彦　山手俊男　山中清　山根治憲　山根康雄　山本一雄　山本一美　山本恭一　山本貞範　山本順治　山本弘吉　山本寅之助　山本直樹　山村正文　湯浅健治　湯谷清成　弓倉隆夫　横山昌彦　吉川三郎　吉川宗雄　吉田精伸　吉田精一　吉田肇　吉田裕明　吉田益忠　吉田宗弘　吉仲敏夫　吉見幸郎　吉村繁本登　寄砂照彦　楽喜代勝　和田秀一　和田博文　若林正　脇道夫　脇野徳三郎　鷲見健　渡辺一郎　渡辺悦志　渡辺重和

以上六〇三件　小計三百一万五千円也（六月十五日から六月二十七日まで扱い分）

お申し込みは同封の振替用紙をご利用下さい。

行事と集い

●八尾支部総会　9月10日（土）午後6時　上六　近鉄グリル

●東支部総会　9月22日（木）午後6時　コクサイホテル

小谷守氏が再選

参院選兵庫地方区

七月十日に行われた第十一回参議院議員選挙で、兵庫県地方区から立候補した校友の小谷守氏（昭11専二法）が当選された。氏の役職、経歴はつぎの通り。

◇小谷　守（昭11専二法）社現党県本部顧問、県民主教育政治連盟会長、参院建設委員長（県議五期、党県本部委員長五期、書記長二期、神戸市教職員組合副委員長・書記長、日教組中央委員、兵教組中央委員）鳥取県出身、当選一回、神戸市長田区花山町一―二―二三在住

葦の雫

今年もまた六月
十五
日が
いる
の近
で、六月の空襲で
千余名の犠牲者の
れた。筆者も三十
まどった一人であ
なんといっても、
犠牲は沖縄であろ
忌といっても、天
た人のことではな
た人々への追憶は
まいということは
だまだ南部では骨
何体残っているの
▼校友の糸数氏は
護にて中学生だっ
練に志し、輸送船
ころが大島沖で隣
うど映画で見るが
とげた。そしてそ
カの進攻が始った
友で生き残った
名。亡くなった友
祀られている。痛
むしろ日時の立つ
迫って来るのだ。
令官の大田実中将
電の中に軍のこと
ず、県民の協力を
述べ、そして「沖
戦えり。後世、県
高配を給らんこと
いる▼輝く太陽、
空、エメラルドグ
観光の地である。
子が、ショートパ
旅を楽しんでいる。
ある本部（もとぶ
派になり、途中の
に始るなんとかビ
は、まさにコート
さながら。また予
地があり、基地の
る感がある。経済
と、タイムラグが
は、オイルショッ
海洋博があり、同
大会の折、車が
た、と語りぐさに
あった。今日業種
く不況脱出の本
は問題が多い▼校
種々ご教示を受け
って頂く。ヤング
空港より大阪の家
母さんに迎えをた
帰阪の航空機は離
跡の上を大きく旋
かに祈りをささげ
さえぎられ見えた

オス！ごきげんさん

校友通信

この欄は校友の皆さんの通信欄として活用していただくためにもうけたものです。手紙、電話等で編集部までご連絡ください。

■住所が変わりました

藤尾泰郎（昭47学工管）

当方、造船所のコンピュータ室に勤務しています。入社後二年間で群管理（Direct Numerical Control）システムの開発をし、現在佐賀県伊万里市の新工場に来ています。（転勤）不況の中、何とか頑張っています。コンピュータは、UNIVAC 1106という大型機で、今までいろんな勉強ができました。住所左記に変りました。

伊万里市二里町大里二七二九、電話〇九五五二―三―三四六六　勤務、名村造船所伊万里工場

行本章允（昭42学2経）

校友会の財政事情を考慮して、協力金を近日中にお送りする予定です。

さて私は、倉敷市大島から市内茶屋町に移転しました。かつては岡山県特産のイ草の生産地でしたが、今では新興団地に変わりつつあります。近くへお越しの節はご連絡下さい。お待ちしています。

仕事の方は、水島コンビナートの公害と大原美術館などの観光ニュースを追って毎日がんばっています。この五月には双子の男の子が生まれ、あわせて三児の父としてもがんばらねばならない私となりました。

倉敷市茶屋町一五五四の六、電話〇八六四―二八―五一一〇　テレビ岡山倉敷支社報道課

柴崎　勝（昭51学2社）

住所と電話番号は左記に変りましたのでお知らせします。

新聞「関大」たのしく読ませてもらっています。こんごますます紙面の充実を期待しております。

守口市松下町二三ノ八、電話〇六―九九七―〇六三〇、柴崎義肢製作所自営

山本鎮郎（昭10専二法）

このたび甚だ突然ですが、左記の通り転任しました。今後ともよろしく。

山口県美東町猪出台一二一二　奥秋吉台自然動物公園園長　電話〇八三九六―二―一〇〇〇

■ただ今病気療養中です

前田軍治（昭2二商）

ごぶさたに打ちすぎ失礼しております。機関紙「関大」は、月を追うて発展充実してきましたことご同慶にたえません。

さて小生病気療養中のため、母校校友会行事に対し不本意ながら欠席いたし申しわけありません。不日快癒の暁には拝眉の機を得て万謝旁々ご指導を蒙りたく、その節は何卒よろしく。

芦屋市船戸町三ノ二三、前田金属工業㈱取締役会長、自宅電話〇七九七―二二―四九一三

■結婚をしました

岡田幸子（昭47学一社）

この四月に結婚しましたので、左記のように変更になりました。よろしく。

新姓　村井　幸子

新住所　千葉県市川市鬼高二―六―七、ユース中山P号　主婦

電話〇四七三―三六―二九一六

米沢清志（昭50学一法）

私は在学中、グリークラブにおせわになったので、クラブの活躍が気になります。体育会のクラブばかりでなく、あらゆるクラブの活躍を伝えてほしい。

結婚して下記に住所を変更しました。よろしく。

大阪市東淀川区下新庄町一ノ一六五、電話三二七―四五〇五

篠原静樹（昭47学一商）

このたび結婚して下記住所に移転しました。かわいい奥さんと二人で、楽しい新婚生活をおくっています。校友のみなさんお元気で

西宮市門戸西町一〇―五〇、電話〇七九八―五三―八一一〇

■仕事が変わりました

波田栄弘（昭17専法）

本年四月、国鉄大阪電気工事局総務課長を退職し、左記に勤務しております。

電気掲示器、ポイント融雪器、分電盤、配電盤、開閉器類、表示装置、自動制御装置等の製作販売工事施行をしており、主な顧客は国私鉄、公団その他です。よろしく。

㈱新陽社大阪出張所長、大阪市北区高垣町一、オークラビル電話三一二―二四六五

関　賢市郎（昭30学二経）

永い間のサラリーマン生活に別れを告げて、早いもので五年たちました。今春やっと念願の新店舗を建て日夜頑張っております。同窓の諸兄にこの欄をかりてご報告します。

西宮市今津水波町一三ノ四、朝日新聞今津専売舎、電話三三一―六二一六。

米田健作（昭42学一新）

卒業以来母校を訪れることもない小生に、毎々「関大」をご送付いただき厚く御礼申します。

卒業時、就職した㈱大有社を四十五年末に退社し、四十六年一月より家業を継いで現在に至っています。なお四十九年結婚後左記に住居を得ています。

堺市津久野町二丁五五ノ一〇、電話〇七二二―七一―九三三九　㈱高砂建設、電話〇六―六六一―九八八三

■同窓の集いをもとう

杉野　崇（昭32学一法）

昭和三十二年法卒福島ゼミの皆さまへ！

母校を卒業して二十年、昭32大法（一部）卒で、四年次福島四郎先生の民法ゼミを履修された皆さん、ゼミ同窓会を計画しております。消息を左記にお知らせ下さい。

泉南市信達牧野一二九五、電話〇七二四八―三―二四四一

山下孝子（昭46学一法）

卒業してから学校を訪れることもなく、神戸よりこの地に参りまして、家事と育児に明け暮れております。「関大」が届きます度になつかしく学生時代を思い出しております。

つきましては、広島市での同窓の集りや、会がありましたら私もお仲間に入れていただきたく思っております。何とぞよろしく。

広島市宇品御幸三丁目三ノ二〇　電話〇八二二―五五―七五六六

■海外におります。お便りを…

大谷幸男（昭49学一東）

―父―　健一

愚息幸男儀、イスラム教団の奨学生として、エジプト国カイロ市においてアラビア語を専修しております。連絡先は下記のとおり。

℅Embassy of Japan
Cairo Egypt P.O.BOX
281 Yukio Otani

北川栄一（昭51学一英）

アメリカのEls Language Centerを経て、ただいまワシントン大学 American history に在学中。

年末には帰国予定。就職決定時期からはずれた頃帰国しますので、適当なお仕事ご紹介いただければ幸いです。

アメリカでの彼のアドレス次のとおり、お知り合いの方は連絡してやって下さい。喜ぶと思います。

留守宅より

Mr, Eiichi Kitagawa 504 Terry Ave, Apt, #304 Seattle, Washington, 98104 U.S.A

■訃報

平内壮一（昭46学一法）

―父―　武男

本年四月急死しました。生前に賜わりましたご指導ご厚意深くお礼申しあげます。

石川県松任市横町三五、東洋自然医学健康研究所、平内武男

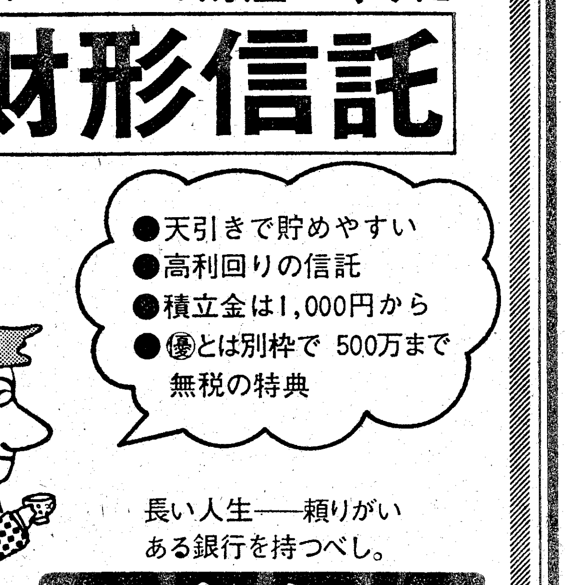
望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階

メガネ　大学堂
●京橋店　●心斎橋店
●阪神百貨店　●虹のまち店

カタノヨイ　カタノコラヌ　カタノクズレヌ　カタノ洋服店
最高のおくりもの　カタノ紳士服
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目　電話大阪（231）〇五[illegible]
大阪駅前店　第一生命ビル　電話大阪（341）〇七[illegible]
上六近鉄百貨店紳士服サロン　テーラーカタノ

プレゼントのお考えはきまりましたか
ビジネスバッグ・旅行カバン
GIFT　贈答好適
サイフ・ハンドバッグ・カバン専門卸
ーご一報者にカタログ急送
K.K廣島屋本店
取締役社長　蔵田廣造
（昭和25年　経済学部卒）
〒541　大阪市東区博労町1－26
TEL　06－261－2431

●サラリーマンの財産づくりに―
ダイワ　財形信託
●天引きで貯めやすい
●高利回りの信託
●積立金は1,000円から
●㊝とは別枠で500万円まで無税の特典
長い人生――頼りがいある銀行を持つべし。
大和銀行



ダイヤモンドホーローバス製造元
各種大型プレス・製缶事業
赤井物産株式会社
高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
新東生コンクリート工業株式会社
取締役社長　赤井常隆
本社　〒550　大阪市西区北堀江上通一丁目十番地　電話大阪（五三八）代表三三二一～六番
支店営業所　東京・名古屋・福岡
工場　静岡・川西・神戸

〈営業品目〉
亜鉛華・亜鉛末
硅酸ジルコニウム
窯業用原料・酸化チタン
ホワイトカーボン
その他工業薬品
白水化学工業株式会社
本社　大阪市大淀区豊崎3丁目9番7号　電話（06）373－0231（代）
事業所　東京支店・大阪営業所　名古屋営業所・河内工場
白水グループ
京神倉庫株式会社　九州白水株式会社
ヘンケル白水株式会社　中部粉体工業株式会社
曹水化成株式会社　京神運送株式会社
白水興産株式会社　株式会社ジュエルハイム
五洋商事株式会社　日本シリカ工業株式会社
アイアンドエフ・ビルディング株式会社

National
心強さをプラスした―インターホン
ドアホン子器（屋外）
2線配線
親機の〈警報スイッチ〉を押すと、子機から〈警報音〉を発して、ご近所に急を知らせます。
親機（屋内）
お住まいの内と外の「通話」はもとより、万一に備えて「警報機能」をプラスした心強いニュータイプのインターホンです。
ナショナル玄関電話《警報チャイミー》
VL－169　¥19,800（親機1台・子機1台のセット）
松下通信
●お問い合わせは―ナショナル通信機器（株）
本社　大阪市都島区中野町3－8－14　〒534　電話（06）352－2171
神戸分室　神戸市葺合区御幸通2－6　〒651　電話（078）231－6141

北から・南から 各地支部だより

関大第一新生会誕生

25年新制第一回卒業生

昭和二十年から二十五年は、当時学生であった我々にとって最も長い日々であった。敗戦の混乱よりも、己の心のどよめき、あせりに腹立たしくやりきれないものがあった。

遮断機に　堰かれいる夕べの
群衆よ　なべて怒り持つ
如き顔して（昭23冬暦より）

荒廃の学舎に身を寄せ、活字のルポに血走る思いをぶつけあった我々の青春は、貧しくはあったが充実していた。それ故に、三十年たった現実の生活にも、なおこの時期は凝固されている。このたび誰からともなく集まろうと声がでたのも一つの流れであろう。

若く学び、自然の秀麗、人の親和を謳い、二八の夢に酔った友は、今初老の人となった。人生五十年、一堂に会して夢幻でないものをみつめかえすのも、またよきかなのおもいひとしお。

次の通り、同窓の会を計画しました。

とき　六月二十五日（土）六時

ところ　ミュンヘン南大使館

この呼びかけに応えて、二四三人から回答がかえってきた。

◇昭和十八年の学徒出陣。そして二十一年中国より復員、復学、とまさしく敗戦による起伏の時代を過した私にとって、本当に懐旧の情、禁じ得ません。ぜひ同窓の士と相見えたいのですが所用のため今回は欠席します。残念ですが、出席の皆様にはくれぐれもよろしくお伝え下さい。

祈　盛会　（京都市　K君）

◇同期会結成をとの声が幾度かありましたが、なかなか声がまとまりせんでした。折角ご努力を！（寝屋川市　F君）

◇戦後の混乱で同窓生間の通信も全く途絶え、再会は半分あきらめていましたが、今回の計画を知り大へん喜んでいます。先約がありますがたとえ三十分でも出席したい。（香川県大川郡　U君）

当日はあいにくの大雨で、交通は一時マヒ状態になったが、広島、倉敷、岡山、香川、東京など遠隔地からの参加もあって、五十二名の顔が揃った。司会の篠原昭三君は、在学中学友会活動をやった者の一人として同窓会の結成は卒業以来の懸案であったと述べ、世話人を代表して宮崎幹大君が準備経過を報告し今後の協力を要請。来賓の樫本校友会長からお祝いと激励のことば、東京からかけつけた西馬俊雄君の音頭で乾杯のあと、一人一人が学生時代の想い出を交えて近況紹介。松本信子（旧性大同）、平野淑子（旧性岡村）の両才媛は終始微笑。かつて千里山に咲いた花二輪は今もそのまま。

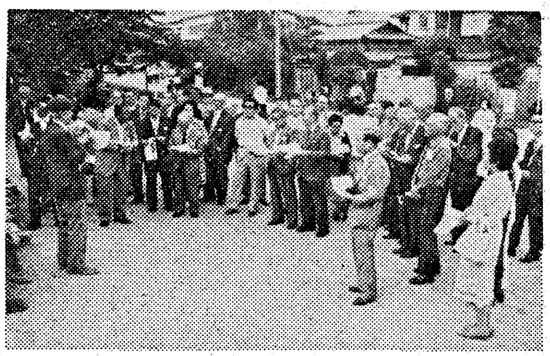
宴たけなわの九時、田端昭雄君のリードで学歌斉唱、宮崎君の発声で逍遥歌を。期せずしてスクラムが組まれ、大きな輪が力強くゆれ動いた。〝関大第一新生会〟樫本校友会長はこう名付けた。

その構成メンバーは二十五年新制第一回学部ならびに二十三年大学予科・専門部の卒業生を対象としているが、それにこだわらず入会を歓迎している。

当日の出席者

樫本校友会長、藤本事務局次長、赤尾正一、伊藤信章、池端昭三、生田恵造、和泉谷武、上田義雄、植田穣、内海長次郎、内田嗣也、江見久、大芦民男、大森邦久、柿本鳳三、柏原隆、叶一郎、勝章、（山本改メ）川崎悌司、川田実、神崎一恵、久保田修、坂上守男、篠原昭三、下条武男、末政芳信、角村啓次郎、田端昭雄、田村広、高橋道郎、為数三郎、靍田冀、中尾博、中西昭郷、中西正和、中島昭夫、（安村改メ）長野文郷、西馬俊雄、西島忠男、西原昭三、羽間平安、原田政夫、（岡村改メ）平野淑子、（大同改メ）松本信子、松田幸雄、三宅秀夫、宮崎幹大、望月光信、柳川幸雄、竜崎留治、和田昭、渡部薫

関大第一新生会発足総会に参加した人々



篠山城趾で説明を聞く関大大阪倶楽部のメンバー

学長、弁護士会長ら迎え

一二〇人が集う

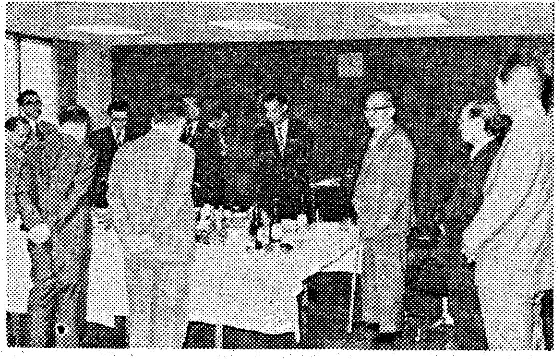
関大法律相談所15周年祝賀会

関西大学法律相談所は昭和三十七年四月十三日に学生のクラブとして設立され、以後毎週土曜日には大阪市立北市民館（天六）で定例法律相談を、そして毎夏休みには全国各地で移動法律相談を行うなど活発な活動をつづけているが、今年で十五周年にあたるので、さる五月二十八日午後五時、大阪弁護士会館六階ホールにおいて記念祝賀会を開催した。

当日は、関西大学学長中義勝先生、法学部長原英次先生、同代理山川雄巳先生はじめ、顧問の明石三郎、沢井裕、高橋三知雄、高森八四郎各先生、そして学外からは大阪弁護士会会長川見公直先生、同副会長上原洋允先生（法相顧問）、さらには、定例相談でお世話になっている大阪市立北市民館館長田中正彦氏も来賓としてご臨席賜わり、それぞれご懇切なはげましとご祝詞をいただいた。

来賓、顧問、OB、現役（学生所長沢田宣範）総勢一二〇人に及び、今日の発展ぶりについての盛大な祝賀のなかに、「市民の法律相談所への期待」、「法律相談を受けることはまさに学生へのきびしい試練」、「熱なき者は去れ、法相の灯をたやすな」と、法律相談所の社会的責任を自覚させ、関係者一体となって今後の努力を決意させる集会でもあった。なお、OBは法窓会を結成しているが、内田英昭会長がこれを代表して、長年にわたり法律相談所に尽力された明石、岩本、沢井三教授と上原弁護士に対し感謝状並びに記念品を贈呈した。またたく間に時はすぎ、学歌と逍遥歌が大ホールにひびきわたるなか、散会した。

関大法律相談所発足15周年記念祝賀会



関大法曹会総会であいさつする阿部甚吉氏

阿部氏の栄誉讃える

関大法曹会の総会で

関大法曹会（会長植垣幸雄弁護士）の昭和五十二度総会は、五月二十五日の午後二時から大阪弁護士会館で開催した。

今回は、総会に先立ち特別講演として、母校社会学部広田君美教授から「弁護士と人間関係」と題する講演を伺った。一見そと目は華やかに見える弁護士という職業の置かれている環境は孤独で、強烈なストレスに襲われるともいわれている。人一倍孤独といわれる弁護士の人間関係につき、教授の説得力のある社会心理学的視野に立った分析がなされ、ことに山嵐の理論をはじめ、心理的欠損関係のない人間関係の維持がいかに大切であるかを説かれ、改めて心理学の重要性を再認識させられるなど、出席者に深い感動を与えた。

総会は植垣会長の挨拶、樫本校友会長の挨拶が続き、ついで今年春の叙勲に勲二等瑞宝章の栄誉に輝やいた同窓阿部甚吉元日弁連会長に対し、中学長から著書「論争刑法」が贈られ栄誉を讃えた（中学長欠席のため樫本会長が代って手渡された）。

懇親会では阿部先生の栄誉を讃えて賑やかに宴会が進められ、まことに和気あいあいの総会であった。

なお当日は、本年度大阪弁護士会会長に就任の川見公直校友、同じく副会長就任の鷹取重信校友も出席された。

30年迎えたレスリング部

OB会が記念式典

関西大学レスリング部は、昭和二十三年、戦後の混乱期に心ある闘士によって旗揚げをした。同年「部」に昇格し、本年で三十周年を迎えることになった。

以来リーグ戦において通算二十七回の優勝を成し、名実ともに関西、西日本の覇者として君臨してきた。その中には連勝を含む黄金期を三期も擁し、個人的には東京五輪における市口政光選手の金メダル獲得を筆頭に内外に名選手を多数輩出してきた。

また、OBにあっては、松井清氏（昭11年卒）が㈶日本アマチュアレスリング協会の副会長として活躍し、押立吉男氏（昭25年卒）が西日本学生レスリング連盟理事長として、敏腕をふるっている。その他多数のOBが国内外に活躍している。

これは、既に昭和十年頃より、OBが大阪を中心としてレスリングに関係し、また部創設の胎動があったのであり、それらの努力の賜のほか歴代部長並びに関係各位の絶大な努力と支援の結果である。

本年三十周年を迎えるにあたって去る六月十一日、記念式典をOB会で開催した。当日、新阪急ホテルの会場には、一六〇名を超える参会者を得、「功績」と「苦難の道」を思い起こし、「レスリング」を通じてのスポーツマンシップの発揚と人間形成の場を、関西大学に今後とも築きあげてゆくため協力して行くことを確認した。

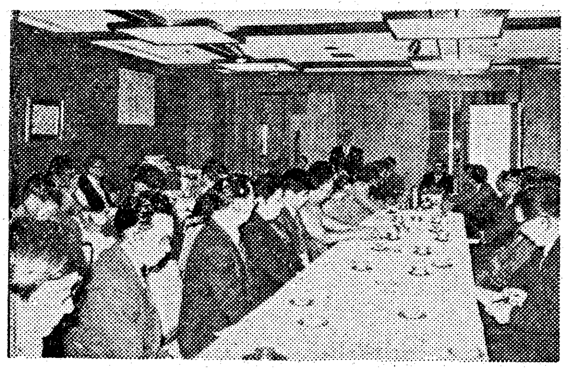
現役部員に対しては、OB会より「応援旗」を贈呈し、今後の活躍を鼓舞した。

今年三十周年を迎えることができたのは、関係各位、特に校友の絶大なるご支援があってのことであり、ここに紙上をおかりして心よりお礼を申し述べさせていただきます。

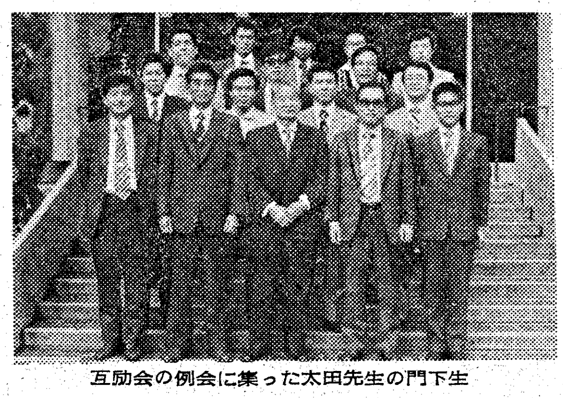
関西大学レスリングOB会は、一五〇有余のOBを数え、それぞれ社会において「レスリング道」を通じての諸経験を糧に活躍しております。これが、レスリング部現役または関西大学学生にいくばくかでも刺激となることを期待して、いま一歩努力しております。三十周年を迎えて、皆様に感謝の念を禁じ得ない毎日です。

（関西大学レスリング部OB会幹事長、溝畑武夫）

レスリング部OB会の30周年記念総会



52年度総会を開いた天六同友会



互励会の例会に集った太田先生の門下生

太田先生を迎え久々の歓談

互励会11回例会

第十一回互励会例会が五月二日午後一時から三時まで、関大会館第三会議室において開催された。本会は工学部金属工学科太田雞一名誉教授門下生を中心とする会で毎年一回開かれている。

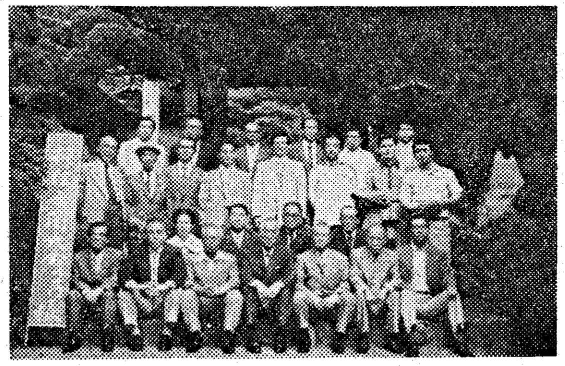
本年は工学部第一期卒業後十五周年目にあたり、久し振りに大学構内での例会の希望が多かったので、当日は連休の月曜日という平日で、しかも「大安」と集りにくい条件であったが、太田雞一先生を迎え、東は静岡、西は大分から遠方よりの会員も出席された。

清水孝晏幹事の開会の辞のあと太田雞一先生の近況ご挨拶があった。先生には先年病気ご静養されていたが回復され、念願の関西大学で誕生した高珪素強靱鋼を世界にまで発展させたいとのご意志を披露され、会員一同拍手でお応えした。

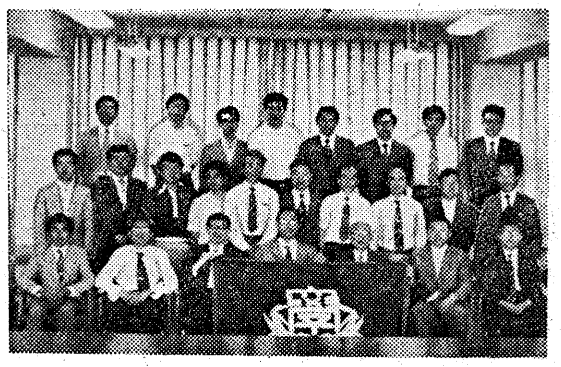
引き続き、名簿の再版、会報「互励」発行、創立90周年寄付金の件が承認された。第一期卒業の松村周介氏の音頭で乾杯、会食をしながら奥村潤幹事の司会で、本会の目的の一つである専門知識の交流について歓談した。会員から色々な新しい話題が出され、定刻の三時を一時間余りも延長しても話しのつきることなく和気あいあいのうちに閉会。四時、関大会館玄関前で記念撮影を行い、来年度の再会を期して散会した。

出席者は次の通り。

太田雞一名誉教授、市井一男、宇野満博、奥村潤、小池昇、駒居善亘、清水孝晏、志賀寿一、杉田鴻三、杉田裕彦、高田秀和、平井克、松井謙友、松村周介、山崎他三郎。



弁理士関大会総会に参加した校友（普門院門前で）



3年ぶりに開いた電友会OB会総会

三年ぶりに総会を開く

電友会OB会

三年ぶりに開催された電友会OB会総会は学歌斉唱で幕開けされた。六月十八日午後二時より、関西大学工学部研究棟六階集会室に先生方も多数参加され、祝辞をいただき、会務報告、役員改選を行った。会則第八条会計、書記の各一名を各若干名に変更する件も可決された。

総会の第一部を終わり、記念写真を撮った後、第二部としてOBの近況報告と先生方との話に花が咲いて、和気あいあいのうちに午後五時すぎ散会した。

なお、来年は工学部創立二十周年に当たり種々の企画を検討中なので、皆さんのアイデアをお寄せ下さるようお願いします。

〈電友会OB会改選役員〉

▽会長　沢勲　▽副会長　菅井一夫、西山徹、高野孝夫、小長谷正彦、山崎忠夫　武井一夫▽書記　福本哲夫、米田明、今井庸勝　▽会計　桜井実、佐久間賢三、出口益久▽幹事　重政宣政、横田成昭、坂戸照雄、佐野陽司、沢辺彰、国分勲、井口守和、山路正博、高東敬、小川和夫、島田晴之　谷真由美▽監事　辻章夫

〈本会事務所を次のように変更〉

〒555大阪市西淀川区野里一－一六－二三　沢勲宅　電話〇六－四七一－五四八五

霊峰高野山に集う

弁理士関大会春の総会

弁理士関大会（鈴木武夫会長）の昭和五十二年度春の総会は、六月十二日、晴天に恵まれた日曜日霊峰高野山に参詣、有意義な一日を過した。

一行は八時三十分南海なんば駅に集合、特急こうや号に乗車。車窓には新緑につつまれた自然が広がり、都塵を避けてまことにさわやかである。高野山では名跡普門院に旅装を解き、高野山随一と誇り高い、小堀遠洲の作庭と伝えられる庭園を観賞。名園に恥ない刈込みの行きとどいた庭に、その風格を感じさせるものがあった。

全員揃って普門院本堂に正座し物故された校友弁理士諸先生に対し黙祷を捧げ冥福を祈り、ついで住職から「仏縁」の尊さに関する法話を伺った。

総会は鈴木武夫会長の挨拶、新役員の紹介、事業報告の承認、校友会金本組織部長の本部近況報告等所定の行事を終え、懇親会では精進料理に舌鼓を打ち、余興のあとは新築の大広間に全員が輪をつくり逍遥歌を大合唱するほどに盛り上がりを見せた。

記念撮影の終えたあと、自由行動になり、宿坊に一泊するものあり、奥之院に参詣するものあり思い思いに一日を清遊した。

篠山から永沢寺へ

関大大阪倶楽部春の総会

関大大阪倶楽部（理事長大月伸氏）の春の総会は、丹波篠山の史跡見学と、三田市永沢寺（ようらくじ）の花しょうぶ観賞をかねて六月十九日に催した。参加者五十名、うち夫人家族同伴十二組もあってなごやか。

八時半ホテル阪神前をバスで出発。バスの中では、篠山出身の岸本忠雄氏や、丹波開発の織田佐代治氏から、雷が鳴るとクワバラ、クワバラと唱える雷除けの俗説はひろく知られているが、起りは三田の桑原寺だとか、丹波路の伝説などの紹介があった。

篠山城趾は、岸本氏の縁故で、郷土史に造詣深い町立中山図書館長から、築城は慶長の昔、家康の深謀によって西国十三か国の諸大名に扶役を命じて、莫大な財力を消耗させた天下普請だったことなど、くわしい説明をうかがうことができた。

国民宿舎ささやま荘で総会。織田副理事長のあいさつに、この春叙勲受章の会員阿部甚吉、浅山敏夫両君の栄誉に対し会員一同慶祝の意を表した。また役員の改選は理事長に大月伸、副理事長に織田佐代治、安富敬作、坂本竜夫の諸氏が再任され、理事については正副理事長一任となった。

篠山はデカンショ節の本場、懇親会には保存会から男女四名の特別出演もあって興をそえた。

予定の二時すぎから、山越えもあって四キロ、摂丹境の永沢寺を訪れたが、門前に広がる田圃一面は花しょうぶが見事に咲いて、すばらしい眺めである。近年ここ永沢寺の花しょうぶは評判になって京阪神はもとより、ずいぶん全国各地からも見えているのは、えんえんとつづく車のナンバープレートでもわかる。

篠山では、丹波焼、栗酒、マツタケ塩昆布、永沢寺では花しょうぶを土産もの、大阪駅北口帰着解散したのは六時だった。

飛雲会の春季例会に参加した校友

飛雲会が春季例会

昭和五十二年度飛雲会（昭16専二商クラス会）の春季例会は、五月十五日午後一時から、京都市中京区木屋町の中華料理店「飛雲」で開催された。

会場は創立総会の時の会場であり、クラス会の名称として採用したゆかりの店でもある。料理は洛中一、酒は伏見の松竹梅、舌もおのずとなめらかに、各自の放談は順次にめぐってつきなかった。総会のあと、一部の者は観光バスで夜の京都見物に出かけた。なお今回の企画設営は富田学友のご尽力によるものである。

参加者は次のとおり。

尾崎栄吉、松本松夫、徳千代文一、山下徳次、中山晴光、樋口嘉一郎、若林勇、平山松治、南部栄三郎、富田淑郎以上十名（松本記）

映画 青春の群像 総会で初公開

天六同友会

天六同友会では、去る六月十一日午後五時半から、大阪夕陽丘の郵便貯金会館において、昭和五十二年度の総会を開催。会員五十名の出席のもと、終始和やかに予定議案、懇親会を終了し九時散会した。

当日は、大学から津川経済学部長、校友会本部から坂本副会長の来賓挨拶が述べられ、同友会のユニークな存在と活躍に期するもの大である旨の激励があった。

第一部の総会では、大学と校友会への一層の協力を求める大森同友会会長挨拶。次いで名簿発刊、研修会の開催、百周年事業提言委員会の前進など多彩な活動方針を総括した畑下同友会副会長の報告があり、会計報告とともに、進行もスムースに運び第二部の懇親会に移った。

懇親会では、丸岡幹事の司会による会員の紹介、持寄り品のオークションがあり、終始笑いがたえることなく、再度の大学への九十周年募金も即座に十万円集まり、会としては前回と合わせて総額二十万円の拠金となった。

なお総会に先立って校友会本部の配慮で、新しく制作された大学のPR映画「青春の群像」（改訂版）が上映され、校友として初公開の栄に浴した。

消息

▽荻野誠造氏（昭17専一法）は六月十七日付で高松国税局長に就任した。

▽鈴木成男氏（昭24大経・校友会茨城県支部長）は、このたび茨城県開発公社総務部長に就任。

熊本精一氏（昭27学一政・㈱正和社長・大阪中央市場芦友会代表）七月八日、午後五時一〇分、肝硬変のため阪大病院で逝去、四[illegible]日告別式は七月十日午後一時[illegible]島区「極楽寺」で執り行われた。

内外国
特許・商標・出願全般
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
大阪市西区西長堀南通一丁目九番地　藤村ビル二階
（四ツ橋交差点南50m東側　地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央出入口隣）
電話　大阪　〇六（531）七四三一～七四三四　七四三五（所長室）

大島特許事務所
所主　弁理士　大島武夫
弁理士　大島泰甫
〒550　大阪市西区江戸堀一丁目五－三〇（とみたビル）
電話（四四一）一一〇〇・一三九四（四四五）〇一五〇

弁護士　網本浩幸
網本法律事務所
電話　〇六（201）〇五〇〇

弁護士　一軸浩幸
大阪市北区老松町二ノ二六
電話　〇六（364）〇二四一（代）

上坂合同法律事務所
弁護士　上坂明
大阪市浪速区元町二ノ三〇　阪本ビル八階八〇二号
電話　〇六（633）五七七七（代）

弁護士　上原洋允
弁護士　阪上健
弁護士　水田利裕
大阪市北区梅ケ枝町八一　大阪弁護士ビル四〇五
電話　〇六（364）〇三三一～四

弁護士　植垣幸雄
大阪市東区博労町二ノ四一　中博ビル
電話　〇六（261）五三七一

弁護士　大月伸
大阪市西区江戸堀一－一－二　大同ビル七二三号室
電話　〇六（441）二六七一

暑中お見舞申し上げます
校友弁護士有志

弁護士　岡田尚明（昭34学一法卒）
大阪市北区絹笠町一六　大江ビル三二三号室
電話　〇六（365）五二三八

押谷富三

弁護士　加堂正一
大阪市福島区福島一ノ四ノ一六
電話　〇六（451）六〇六二

関西大学校友会々長
弁護士　樫本信雄

片山俊一法律事務所
弁護士　片山俊一
大阪市北区木幡町一七　高橋ビル西四号館六階
電話　〇六（364）三九九三

弁護士　川根洋三
大阪市北区梅ケ枝町八一　大阪弁護士ビル八一〇号室
電話　〇六（364）二〇〇一（代）

大阪弁護士会々長
弁護士　川見公直
大阪市北区梅ケ枝町八一　大阪弁護士ビル九〇三号室
電話　〇六（364）二四〇六（代）

関西法律特許事務所
村林隆一　吉村洋
今中利昭　新谷勝
宇多民夫　角源三
原田弘
大阪市北区曽根崎上三　国道ビル

弁護士　木村達也
大阪市東区北浜三ノ四一　日本文化会館五階
電話　〇六（222）二〇三一（代）

弁護士　木村楢太郎
大阪市天王寺区上本町八ノ五（バス上八西側停留所前）
電話　〇六（771）六六一五（代）

弁護士　木村吉治

弁護士　岸井八束
大阪市東区北浜一ノ二七　中井ビル六階
電話　〇六（231）五八〇九

弁護士　小寺一矢
大阪市北区老松町三ノ四五　老松ビル
電話　〇六（365）一四八〇（代）
自宅　長岡京市梅ケ丘二ノ四一
電話　〇七五（921）一六二九

弁護士　小林則夫
大阪市北区真砂町四一
電話　〇六（364）四六〇六

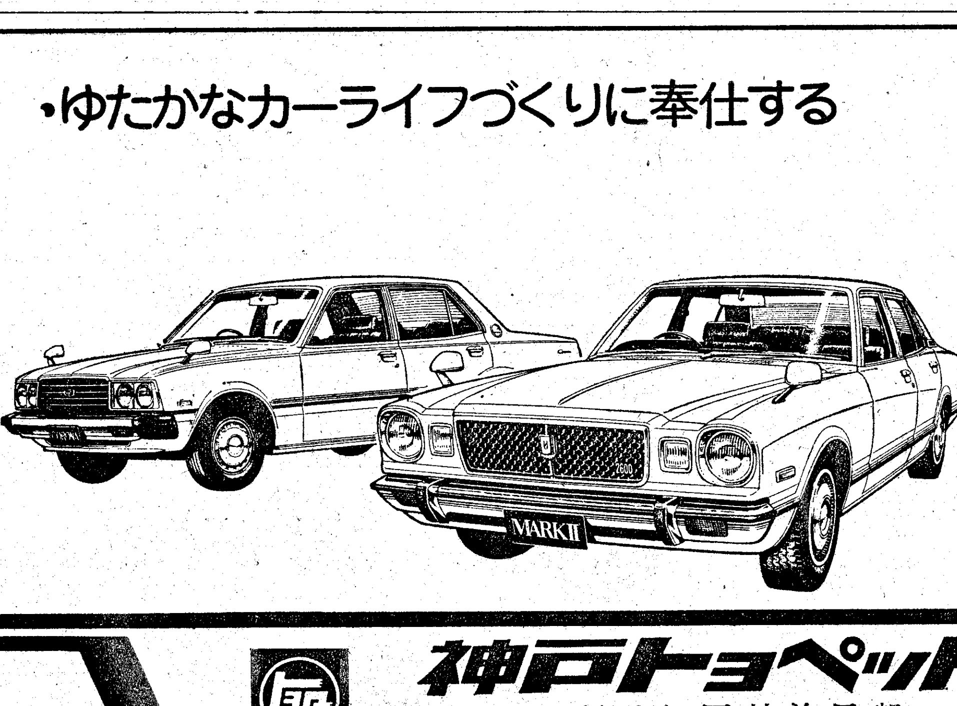
笹川法律事務所
弁護士　笹川俊彦
大阪市東区伏見町二ノ一九　Jビル五階五〇一号室
電話　〇六（228）〇〇八八（代）

弁護士　佐野實
大阪市北区樋上町三八　藤ビル二階
電話　〇六（361）七五八八

弁護士　澁川鶴蔵

近畿合同法律事務所
代表者
弁護士　下村末治
大阪市北区若松町三七　ニュー若松ビル三・四階
電話　〇六（363）七八八一～三

各種鋳鋼品
橋梁高架用沓並に伸縮継手
日本鋳鋼会々員
日本海事協会認定工場
ノルウェー船級協会認定工場
ビューロー・ベリタス船級協会認定工場
米国船級協会認定工場
ロイド船級協会認定工場
KSK
呉羽製鋼株式会社
代表取締役　森正治
大阪市西淀川区竹島町五丁目一番地
電話　大阪（471）四三三一～四番



・ゆたかなカーライフづくりに奉仕する
コロナ
マークII
トヨエース
ハイエース
コロナバン
マークIIバン
GE家電製品
トヨタホーム
神戸トヨペット
取締役社長　西村治三郎
本社　神戸市兵庫区水木通2丁目1番1号　☎(078)576-5001

自然と何かを始めよう。
世界の街を、大自然の中を、快適ライフの輪をひろげながら走りつづけるツバメ自転車。今話題のアルミ製テニスラケットなど、日本ではじめてリムを開発した信頼あるアラヤの技術が、いま自然と健康を愛する多くの人たちに親しまれています。
ツバメ自転車
アラヤ メタルラケット
新家工業株式会社
大阪市西淀川区竹島1-1
TEL 06-474-1313(代表)
ARAYA

お時間拝借

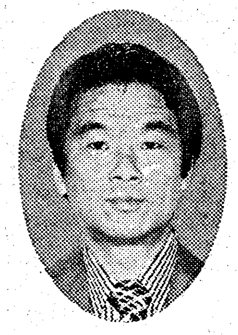
校友あれこれ対談

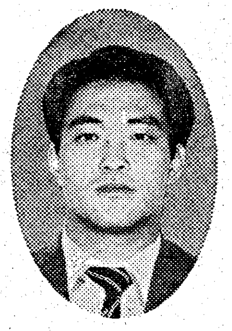
（65）

剣道教士七段　**川上峻司氏**
剣道教士七段　**白藤一郎氏**
聞き手　**吉田三七雄**

人生は芸術である

自分の最高のものを作れ


川上　峻司氏


白藤　一郎氏

吉田　きょうは、剣道の達人ふたりを、同時に向うに回わして、剣道にはズブの素人が試合をしようというのだから、果してどんなことになることやら。立合いの前からビクビクしているんです。（笑い）とにかく、盲滅法突っ込んでゆきますから、そこはひとつ適当に、ヒョイヒョイと軽くあしらって下さい。お願いします。（笑い）

川上　いやあ。こちらこそお手柔らかにお願いします。（笑い）こんなことには馴れてませんので。（笑い）

吉田　おふたりの剣道歴といえば、どちらも関大時代から、関西学生選手権はもとより、全日本学生選手権にも優勝。川上さんは二年連続優勝という偉業もうち立てていられる。卒業後も全日本選手権や、全日本都道府県大会で、まことに優秀な成績を収められ、川上さんは史上最年少の二十七歳で七段になっていられるし、白藤さんは第一回の世界大会でも優勝。ことし五月の全日本都道府県大会でも、白藤さんが次鋒、川上さんが大将で出場されて優勝、日本一になられた。こんなことをいちいち並べてゆくと、「関大」新聞の紙面が埋まってしまうのでやめときますが、おふたりは、いったいどこのお生まれなんです？

川上　生まれたのは豊中市ですが、例の戦争中の疎開で、小学校三年の時から高校を卒業するまで、父の郷里の島根県大社町に住んでいました。

白藤　わたしも豊中の隣りの箕面で生まれたんですが、すぐに大阪市内に移ったんです。

吉田　そろって大阪生まれというわけですねえ。それじゃ大阪も、もっと自慢のタネにせんといかんなあ。（笑い）それで、剣道はいつ頃から始められたんです？

川上　四歳の時からです。

吉田　えっ？ただの四歳？

川上　そうです。父が剣道の先生をしていますので、四歳から父に教わり、六歳の時に四級をもらったので、新聞に載ったりして…。

吉田　すると、お父さんは、ひょっとすると、豊中中学で剣道の先生をしていられた川上徳蔵先生と違いますか？

川上　そうです。よくご存知ですねえ。

吉田　豊中中学のご卒業ですか？

川上　いえ、僕は市岡中学で、豊中中学とは関係無いんですが、川上先生はあまりにも有名な方だから、お名前は存じています。親先生は、今どうしてられます？

川上　お蔭で元気で、パーフェクトリバティー教団の教師ですし、教団の剣道の部長をしております。

吉田　なるほど。そうだったんですか。昨年剣道のインターハイでPL高校が個人、団体とも優勝しましたねえ。その監督があなたであったことは知っていましたが、親先生が部長をしていられることは知りませんでした。ここらが素人のなさけなさで。（笑い）えらい失礼なことをお聞きしますが、親先生はおいくつになられました？

川上　七十一歳です。

吉田　ついでに、剣道の段位も教えて下さい。

川上　父は範士で八段です。

吉田　うーん。八段ですか…、すると、親子合わせると十五段。それでも、やっぱり親先生のほうが一段上ですね。（笑い）

川上　ガン張って、早く追いつきたいと思います。（笑い）

吉田　白藤さんはいつ頃から？

白藤　小学校の五年からです。近所に五段の先生が住んでられたので、その先生から手ほどきを受けたんです。中学に入ってからは、都島警察署の道場に通って練習していました。そして、高校へ入ってから、この川上先輩に教えてもらうことになったんです。

吉田　川上さんを前に置いて、えらいむつかしい質問やが、川上先輩はこわい先生やった？（笑い）

白藤　ほんとのことというと、こわい先生でした。（笑い）しかし、こわいというのは、自分が稽古に不熱心であった場合のことで、今でもそうですが、川上先輩は口数の少ない方で、理論や理屈をとやかくいわれる方じゃないんです。つまり、剣道は理論や理屈じゃなく、自然に自分の身体で修得するのでなければいけないというお考え方です。わたしも、全くその通りだと思います。自分の身体で修得するということは、とりも直さず、稽古に徹するということなんです。

川上　ちょっとつけ加えますと、なにも剣道に理論や理屈が無いということじゃないんです。しかしそれは、ある程度完成に近いところまで到達してからのことで、それまでは矢張り練習を積み重ね、練習を積み重ねることによって、自分の身体で会得することが肝要だ、ということなんです。

白藤　それから、川上先輩から、剣道は「円」である、ということも教わりました。

吉田　それは、すべての武道に通じることでしょうねえ。「円」というものは、ただガムシャラに突っ込めば崩れるし、後へ引っ張りすぎても円は崩れる。守りにおいても、完全な円は前後左右、上下すべてにスキが無いということだし、攻めの場合でも、どこからでも打ち込める。それとともに、心が「円」に徹しなければいけないということで、すべての極意はこの「円」である、ということになるのでしょうねえ。

川上　まあ、そういうことです。

吉田　ところで、おふたりとも、幼少の頃から剣道をやってこられたわけですが、この道に入るためには、やっぱり素質というものが必要なんでしょうねえ？

川上　素質も必要です。その素質というのは、まず第一に、剣道が出来るような、丈夫な身体でなければいけない。そして第二には、稽古に熱心で、どこまでもきびしい稽古についてゆけるかどうか、ということです。このどちらが欠けていてもいけないんです。

白藤　つまり、肉体的、精神的に、どこまでもついてゆけるだけのものを持っているかどうか、ということです。

吉田　だんだん試合が白熱化してきましたが、まことに残念なことに、肝心のスペースが無くなってきたんです。そこで最後に、おふたりの、信条とか座右の銘のようなものと、ご趣味について、ひとことずつお聞かせ下さい。

川上　むつかしい質問ですねえ。わたくしは、パーフェクトリバティー教団の教えである、「人生は芸術である」ということを信じ、それをつねに自分にもいい聞かせています。このことは、剣道だけでなく、どんなことにも通じることですが、我というものを捨てて、自分の持つ最高のものを作り上げてゆく、ということです。趣味といっても別にありませんが、このごろ、「あんなもの」といっていたゴルフが、やりかけると面白くなってきまして……。（笑い）

白藤　偉そうなことをいうようで恥しいですが、人間は、いざという時には、死力を出し尽くさねばいけないと思います。そのためには、「無」になることだと、自分にいい聞かせています。わたくしも、無趣味な男でして……。さあ、飲んで剣道の話をしている時が一番愉しい時なんです。

吉田　飲むほうはどの位？

白藤　ビールなら五、六本。いや、ビールに限りません。飲めたらなんでもいいんです。（笑い）

吉田　どうも有難うございました。わたくしも、大変よい勉強をさせてもらいました。これからも精進されて、良い後継者をつくって下さるようお願いします。

川上　有難うございました。

白藤　これからもガン張ります。

川上俊司（かわかみ・しゅんじ）昭36年大文卒。宗教法人パーフェクトリバティー教団・剣道部監督。

白藤一郎（しらふじ・いちろう）昭42年大法卒。同48年東海大学体育学部武道学科卒。関西大学文学部体育研究室勤務。

校友会と学部が懇談会

その①　法学部の巻

建学の伝統貫く

一貫教育に新体制

校友会は、昨年大学の就職部との懇談会を事業部で企画し、学生の就職状況を聞き、校友の事業会社への求職を拡大するよう呼びかけ、新聞〝関大〟に既報のとおり成果を収めた。本年度は教学の中心である各学部の執行部を形成する先生方と懇談し、校友会の認識をさらに深めていただくとともに、大学の近況を各学部ごとにお尋ねし、古い校友になじみ深い名誉教授の消息や、学部の現況を伺う企画を樹て、その第一回を、関西大学建学以来の歴史を持つ法学部にお願いし、六月二十九日清文社において懇談会を開催した。

法学部のご出席は、原英次学部長、山川雄己学部長代理、国府剛学生主任、沢井裕学生相談主事と有福健事務長兼学生相談主事の五氏。校友会側は樫本会長、坂本、村上両副会長、畑下事業部長、富田副部長、植田、糟谷、川崎、小林、沢各部員および神屋敷局長、藤本次長の十二名である。

樫本会長は本日の懇談会の趣旨を説明するとともに、予納会費徴収に関する学部のご協力を謝し、先生方とお会いして意見の交換ができることは、校友会にとっても喜ばしいことであり、校友会に対する注文があればお聞かせ願いたいとあいさつした。続いて原法学部長は本日は教授会が遅れ、この会の出席が遅れたことを説明し、先輩の樫本会長もおられるこの会では、肩を張らずにざっくばらんに話し合いたいと思う旨のあいさつがあった。

畑下事業部長は、校友会の認識を深めていただくため、校友会の目的、事業、組織を始め、財務や運営について、その概要を説明した。各自自己紹介ののち意見の交換に入ったが、その話題の主なものは次のようなものである。

1、戦後の学長は、法学部から四人選出されているが、故岩崎先生、中谷名誉教授、明石教授、中現学長であり、戦後の歴代学長八名の半数を占めている。

2、法学部の教員スタッフは46名であり（教授27、助教授6、専任講師6、助手4）近畿地域では法学部としての人員は多く、研究業績もバランスがとれて高い。

3、学生数は三千二百余名、二部は約九百名弱であるが、入試からみてレベルが高い学部と考えている。

4、一高出身者は七十名ぐらい合格しているが、さらに成績を高めるよう要望している。

5、法学部からの公務員試験の志望ならびに採用は相当多いが、オイルショック後のここ二、三年採用ストップなどを含め合格者が減少しているのは残念である。

6、司法試験の合格者は、常に二桁を保っていたが、二、三年一桁となってしまったのを昨年14名の合格者を出して回復し得た。本年も短答式に八十九名の合格者を出している（昨年より十六名増）

7、法学部では、カリキュラムを整備し、法律学科と政治学科を区分（大正11年から二学科あり）するとともに、一年次生から専門科目の一部を履修できるよう一貫した教育体制の確立につとめている。

8、司法、公務員、その他の受験研究棟は、大学院の道路を越えた西の高台にプレハブで設置したが、これは現執行部の推進によるものであり、校友の支援を得て施設の建設資金のご協力を求め他大学に自慢できる良いものにしたい。

9、法学部にも女子学生が増えてきたが、旺文社の学部ランキングのとり方が予備校の第一志望の合格から出ているので、現実と発表されたものは合致していない。法学部の伝統を生かすべく全教学の場に臨んでいる。

10、校友会からお願いしていた名誉教授（関大全体で28名、このうち法学部では6名）の左記の先生の動静は次のとおりである。

◇木村健助先生（民法）
83歳の誕生日を迎えられ、健康状態はその日によって違うがお元気。元来腎臓が悪いが、フランスから文献を取り寄せ、いまだに勉強され、近著「フランス法の氏名」（関西大学出版広報部刊）を執筆された。伊丹市のお住居であり、奥様ともご健在とのことである。

◇中谷敬寿先生（法理学・憲法）
英姿さっそうたる紳士で学長をつとめられたが、今難病のため体が不自由となり七年間闘病生活をされているが、頭脳は明晰で判断力は抜群であられる。

◇福島四郎先生（民法）
白髪の端正な長身の先生は、お元気で大学院の非常勤講師として千里山に出講されている。絵画がご趣味で今も健筆を揮っておられるようである。

◇植田重正先生（刑法）
中学長の恩師である刑法学者としての厳しさ溢れる先生は、大学院と学部に非常勤講師として講義を持ちお元気である。時々お孫さんをつれて散歩をたのしんでおられるようである。

◇川上敬逸先生（国際法）
小柄ながら押しの強い国際法学者の先生は、大阪学院大学の教授として教鞭をとっておられる。

◇和田豊二先生（民法）
退職後阪南大学長をつとめられたが48年1月第一線を退き、名神高速を距ててわが学園と地つづきのお宅で閑居され、この7月10日で満80歳を迎えられた。月一回は市民病院で健康診断をうけ、旅行もほどほどにしておられる日常で、年一回お盆には越前の武生に先祖の墓参りに出向かれている。

短かい時間であったが、両者の真意を披瀝するアプローチとして、予期以上の意見交換ができた。続けて機会があれば第二回をやりましょうと申し上げたが、学部との懇談めぐりは、あと五学部を残している。それは先の話であり、法学部の健在と名誉教授のご健康を祈りつつ名残し惜しくお別れした。（文責　畑下事業部長）

校友会と法学部役職者との初の懇談会

関西大学創立90周年記念募金寄付者芳名

—（9）—

四八九件　七、九八五、〇〇〇円
（52・6・1〜52・6・30）
そのうち
教育職員　六件一六〇、〇〇〇円
事務職員　九件二二〇、〇〇〇円
総合計　五、三一九件
一七九、三四七、四五六円
（52・6・30現在）

▽二〇万円　鎌田嘉之、寒川喜一

▽一五万円　宇津呂雄章

▽一〇万円　浦田正行、柏元孝治、木村栄一、関家一雄、渡邊二郎、藤原康雄

▽五万円　池田群司、上西輝明、宇津呂義雄、大島鎌吉、白羽弥三、杉森康夫、関田政雄、田中照雄、第一法規出版㈱関西支社、戸上二郎、早水順一、福島史郎、福島玉房、文華堂書店、吉村　仁

▽三万円　雨宮規矩郎、荒井忠太郎、一軸浩幸、内山金明、大阪ガス千里山サービス店、大塚藤男、扇谷博泰、小畑高雄、小山敏子、佐平高良、笹本義太郎、白井久雄、白谷貴二、㈱じんのつ、角田繁生、西武書房、田中　実、高橋勝俊、谷口久広、中島浅子、中村靖博、根津綾子、㈱原多成文社、松原哲夫、丸岡正夫、安井章吾、米田　進、和田義雄、脇阪久和

▽二万五千円　神保雅明

▽二万円　㈱秋田工務店、井阪秀利、飯尾幸司、池田庄吾、上野敬次郎、緒方良雄、岡部誠男、垣内喜義、鍵田三男、神沢重司、川島明雄、河原賢典、木本一次、北村光恵、絹田良海、楠本　章、沓名　弘、元　鐘煥、古畑文夫、小山新三、越村吉二、桜木弥一、田中謹四郎、高木一三、竹内敦男、楯川正年、谷口梅吉、辻村利夫、手島良平　出口ぬい、外村　勇、苫谷邦雄、鳥越宇一、中田　漠、長田　隆、西田伝作、波田　昭、八幡孝一商店、濱本工運㈱、濱本工機㈱、林　光春、原　正五、平山直人、深瀬正敏、藤岡　武、藤谷直良、藤谷宮伸、堀　政昇、松岡健治、丸岡弥三郎、三宅幸雄、南方勝美、宮城　浩、宮本直幸、武藤安男、守谷成三、薮口　晋、山崎正雄、山本久雄、吉田龍蔵、吉谷五一郎、若林和美、渡部六郎

▽一万円　阿波野秀明、青井克昭、青木文市、浅田　覚、浅田正一、浅野　弘、東　昌弘、天野　栄、飴　義一、荒川友治、新子文男、安積　馨、和泉善二、伊藤敏夫、伊藤博文、居上利孝、井川浩明、井口俊彦、井坂誠造、井上　晃、井上　昇、井之上　博、井村アサ子、池場直一、石川　智、石動正八、石田春夫、石橋昭一郎、石原正信、板倉逸郎、市村一信、稲田陽一、稲継八郎、乾　忠美、乾田祐弘、岩井幹男、岩佐末夫、鵜川権治、上嶋栄司、上田　勇、植村ツヤ子、梅沢　進、瓜生康浩、瓜田英治、枝廣　悟、小川悦範、

（四面につづく）

書斎の窓

文学部助教授（英文学）　土屋繁子

時の流れとともに

二十年ほど前に、ある若い詩人が事故で亡くなった。生前はそれほどその詩は注目されていなかったのだが、その突然の死のせいか急に彼は脚光を浴びることとなり、ある批評家などは、彼の詩をこれまで認めていなかったのは自分の不明、という主旨の反省文を書きさえもした。しかし、今日、その詩人の作品を読むものはおろか、彼の名を口にするもの さえもいない。

またアメリカ生まれのシルヴイア・プラスという若い女流詩人は、十五年前にガスオーブンに頭を突込んで自殺した。そして死後、彼女の詩は読まれはじめた。「彼女の詩がやたらに読まれるのはその自殺の故であり、しかも彼女が女であったが故だ」と憎まれ口をたたいた者もいたが、今日、彼女の詩は確かにもてているし、伝記、研究書の類もぼつぼつ出はじめている。とはいえ、今から二十年後にも彼女の詩が依然として読まれ続けているかどうかは分らない。彼女の詩の背景への共感、その生き方への関心と同情などがいりまじっての評価であったとしたら、やはりそれは時の流れとともに変るであろう。

☆

過去の作家や詩人について云々することはまだしも楽なことであろうが、自分と同時代の作家や詩人を正当に評価することはきわめて難しいことである。濾化しきれない生身の部分が否応なしにくっついてきてしまうからである。純客観的に距離を置いて見ているつもりでも、いつの間にか同じ舟に乗っていたことがわかってみたりして、無意識のうちに絡みついて来るものはなかなか打ち切り難い。また、作家や詩人のいとなみのすぐ傍らに生きる者たちは、彼の日常的側面しか視野におさめることが出来なくて、その向う側に隠れている大きなものに全く気づかない、ということはよくあることである——古来、文人や哲人の細君には悪妻とされる女性が多々見られるではないか。

とはいえ、もし自らも何かを持っている者であれば、類は友を呼ぶというように、優れた者を見抜くのは、凡人よりもはるかに簡単であろう。たとえば、対照的な資質の持主でありながら互いに認めあって親交を結んだ二人のイギリス十九世紀の詩人、ワーズワスとコールリッジは、若いとき、共に語りあって日々を過し、共同で「抒情詩集」を出してロマンチシズム時代の先駆という栄誉を担った仲であった。日常の言葉を使ってどこにでもある自然を素材にしたワーズワスと、超自然を扱ったコールリッジとは、二人で大きな世界をわけあっていた。

しかしその固く見えた友情も、やがて壊れることになり、一旦壊れてしまうと、彼らの友情は凡人の間の友情よりもはるかに回復し難かったようである。二人の共通の友人にワーズワスが「コールリッジの慣習がワーズワス家のものにとっては迷惑である」という意味のことを述べたのがコールリッジ自身の耳に入ったことからその仲違いははじまったのだが、以後コールリッジは次第に他の人たちの間でも評判を落していったのである。コールリッジの詩のなかで優れたものは、若い時のほんの二、三年の間に書かれているのであって、同じ時間を生きていた者は、想像力を失った、いわばぬけがら的な詩人ともつきあわねばならない苦々しさを味わうことになるのである。これが後世の批評家であれば、詩人の優れた作品だけを対象にしていたとしても許されるのであって、コールリッジが阿片を吸おうが無礼であろうが、それは本質的なことではない、と切りはなして考えることさえ出来るのである。何しろ生身の人間と顔をつきあわせないですむのだから。

★

天才は世に容れられない、という言葉も同時代人への理解の難しさを述べたものであろう。我々の身のまわりにも実は天才が同じ空気を吸って生きているのかもしれない。我の眼力のなさの故に、埋れたままになっているのかもしれないし、ひどい誤解の対象になっているのかもしれない。

たとえばウイリアム・ブレイクは、ロマンチシズムの旗手であったが、一八二七年に亡くなった時は気違いとされていたのが、一五〇年後の今日、天才と称えられる詩人であって、時の流れで評価が全く変るという大いなる実例である。今日の英米の詩人のなかでこのブレイクを読んでいない者は殆どいないと言われ、かつては難解とされて見むきもされなかったその後期予言書が、まるで神託のように読まれる。彼は幻視家であったが、幼い時に天使の群がる木をその眼で見たといって父親に叱られたのが、周囲の無理解にあった最初であった。他人に見えないものを見る者が気違い扱いされることはよくあるが、彼が深く沈潜していった幻想の世界を一般大衆が理解するのに百年以上もかかったのである。彼の予言書は今日でこそ現代心理学を手掛りにして理解出来るようになったが、当時は全く閉ざされた書であった。お蔭で彼の予言書はどれも本屋に出版して貰えなかったのである。彼は画家でもあったので、創意の点では自彼身に劣る芸術家たちの絵を彫版する仕事をしてもっぱら生計をたてていた。彼にとってこれほどの屈辱はなかったであろう。

当時、ウイリアム・ヘイリという詩人がいて、十四版も重ねたくらい売れた詩を書いていた。このヘイリがブレイクのパトロンとなったことは、全く皮肉なことであった。もちろんヘイリは自分の方がはるかに優れた詩人だと信じていたのであった。自分の詩の挿絵を描かせたり彫版の仕事をさせたりするために、彼はブレイクを雇いたいと申し入れたのだが、更に親切心からブレイクを教育しようと、ポープ訳のホーマーを自らブレイクに読みきかせたりしたのである。ブレイクは彼の詩論をきかされたり、自分の作品への助言を与えられたり、さんざんな目にあっていた。「自然の世界の友は精神の世界の敵だ」とブレイクは書いているが、ついにヘイリから逃れたのであった。

その後の一五〇年の歳月はブレイクの評価を全く変えてしまった。今日、ブレイクの詩は①現代心理学の先駆として②文明批判として③革命の歌として④個人的神話として⑤アポカリプスとして、というように様々のレベルで読まれ、人々に感銘を与えているが、一五〇年前に誰がそんなことを予想し得たのであろうか。ブレイクのパトロンであったヘイリは、恥をかいた男として名を留めることになったのである。

「時間は永遠界の慈悲である」というのはそのブレイクが予言書のなかで述べた言葉だが、彼自身にとって時間の作用はなるほどそういうものとなった。

しかし、今日の詩人や作家のなかで、どれ程の人が一五〇年後にも名を残し、どういう無名の人が一五〇年後に天才と呼ばれて有名となるのであろうか。人間のいとなみというものは、時の流れの前にはちっぽけなものでもあり、大きなものでもある。

第一、今から一五〇年後に人類がめでたく生き残っているかどうか、問題である。本来ならば発掘され名を轟かせるはずの詩人も、人類の滅亡とともに、遂に全く名を知られることなく終るということもあるだろう。

おそばのおいしいお店
家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば　家族亭
大阪店　東宝梅田会館/ウメダ地下センター/阪急三番街　梅田新道/難波戎橋筋/ミナミ地下センター　南OSプラザ/阪急川西能勢口駅前
東京店　有楽町/日比谷/渋谷/蒲田/池袋/新宿
神戸店　阪急三宮駅西口　千葉店　セントラルプラザ
仙台店　仙台ジャスコシティ　札幌店　丸井今井本店
浜松店　松菱　博多店　天神コア

阪神法律事務所
弁護士　鈴江　勝
大阪市北区真砂町五六　植田ビル
電話　〇六（364）一九二七（代）

関田政雄法律事務所
弁護士　関田政雄
弁護士　中山　巧
大阪市北区絹笠町一六大江ビル
電話　〇六（364）〇九六七（代）

弁護士　田村徳夫
大阪市北区絹笠町堂ビル六階
電話　〇六（365）五三五三（代）

第一法律事務所
鷹取重信　山崎武徳
家近正直　桑原　豊
出嶋侑章
大阪市北区梅ケ枝町一一八　千代田ビル別館六階
電話（361）五二四九・（364）二八六九

棚野誠幸法律事務所
弁護士　棚野誠幸
大阪市東区備後町三ノ二五　長谷ビル四階四〇一号
電話　〇六（261）三三二四

弁護士　谷口茂高
弁護士　千本忠一
大阪市北区梅ケ枝町八一　大阪弁護士ビル五階五一一号
電話　〇六（361）三二六五（代）

暑中お見舞申し上げます
校友弁護士有志

弁護士　段林作太郎
大阪市北区若松町三二（高等裁判所東門北角）
電話　〇六（364）〇二六九　（364）三〇一四

弁護士　得本嘉三
大阪市北区老松町二ノ一八ノ一　昭栄ビル南館三階
電話　〇六（364）二〇六七
自宅　〇七二二（9）三三五一

弁護士　鳥巣新一
弁護士　岡野一隆
弁護士　野中英世
大阪市東区淡路町二　野口ビル四階
電話　〇六（202）〇二〇六　（231）八四一六

弁護士　中谷　茂
大阪市北区樋之上町五九　朝日なにわ橋ビル二階
電話　〇六（364）六五七八（代）

弁護士　中藤幸太郎
〒530大阪市北区真砂町五四　ニュー三栄ビル三階三号室
電話　〇六（363）二四一三

弁護士　長濱　靖
大阪市北区曽根崎上四ノ一〇　大阪駅前第二ビル一二階
電話　〇六（363）二四一三

長山総合法律事務所
弁護士　長山　亨
弁護士　長山淳一
〒530大阪市北区老松町三ノ八　第三青山ビル三階三〇三号室
電話　〇六（362）八一四一（代）

弁護士　西浦義一
弁護士　西浦一明
大阪市南区安堂寺橋通二丁目四　安堂寺橋ビル四階
電話　〇六（271）八九三三

弁護士　西村日吉麿
大阪市北区中之島三ノ三　朝日ビル六階六〇八号室
電話　〇六（202）七五〇六　（202）五五八四

弁護士　増田淳久
大阪市北区絹笠町三一　長田ビル三階
電話〇六（362）八一六一（代）

弁護士　町　彰義
大阪市北区梅ケ枝町一一八　千代田ビル別館一〇階
電話　〇六（364）九三三六

御堂筋法律事務所
弁護士　仁藤　一
弁護士　冬柴鉄三

弁護士　安富敬作
大阪市北区樋之上町三　新なにわビル三階
電話〇六（363）二八〇一（代）

淀屋橋法律事務所
弁護士　山本寅之助

弁護士　弓場晴男
大阪市北区樋之上町三　新なにわビル四階
電話　〇六（364）六〇一二

和田法律事務所
弁護士　和田栄重
大阪市北区絹笠町一四　千都ビル三階
電話　〇六（361）六五三三　（365）〇二二二

弁護士　渡辺敏泰
大阪市北区真砂町三　真砂ビル二階二号
電話　〇六（362）六八一九

弁護士　渡部孝雄
大阪市北区伊勢町三六　第三新興ビル五〇三号室
電話　〇六（362）七三九一（代）

電話設備工事
各種電話交換機設備・拡声表示装置
電子計算機・テレタイプ等の販売
富士通株式会社特約店
NISSIN　日新電設株式会社
取締役社長　吉川谷蔵
大阪市東区谷町4丁目2番地
TEL（943）1561番（代表）
営業所　京都・堺・彦根

****
たのしさ
ひろがる
お買物
****
大阪・うめだ
阪急
電話(06)361-1381（木曜定休）

運転免許は
校友がお世話する
大阪鶴見の、
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2−13
〒538　TEL(06)912−7171
担当　太田清太郎(昭29.学2法)
優待証　関大
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

中国のセメント船

亀井利明

五月下旬より二週間ばかり、中国の江蘇省を旅行する機会をえた。上海、南京、揚州、蘇州それぞれに思い出深いものがあるが、私の興味をひいた都市は無錫の町であった。無錫といっても多くの日本人にはピンとこないであろう。

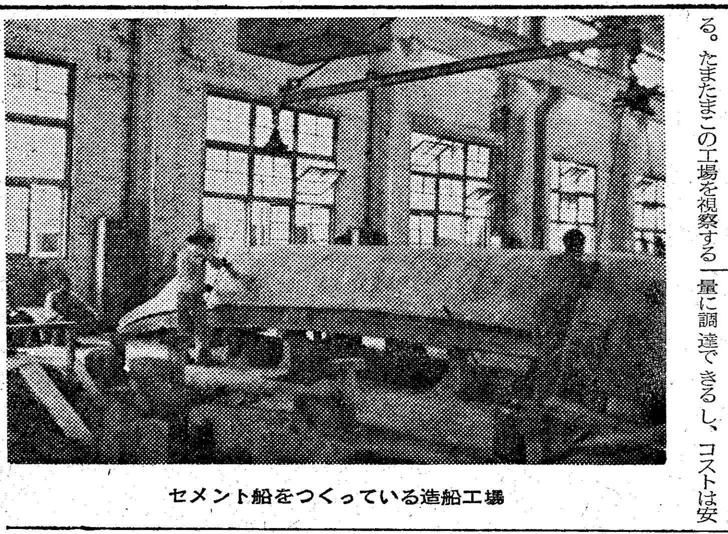
日本の琵琶湖の三倍ほどの大きさを持つ太湖の北にある風光名媚な湖水および河川交通の要所が無錫市である。蘇州と同様、無錫もいろいろ史跡の多い町であるが、小上海という別名があるほど商工業の盛んな町である。

この町に無錫水泥製品庁というセメント船をつくる造船工場がある。たまたまこの工場を視察する機会をえた。舟ないし船といえば木製か鋼製かにきまっている。私はセメント製の船など未だかつて見たことがなく、専門が船舶に密接に関連しているため、このセメント船の造船工場には大いに興味を持って熱心に見学し、かつ関係者の説明に耳を傾けた。

中国は八億の人口をかかえ、食糧の自給のため江蘇省では三毛作を実施し、同一の田畑で年に米を二回、麦を一回収穫している。それがためには多量の肥料を必要とする。化学肥料だけでは増産ができないので、自然肥料として湖川の水草を利用している。水草を肥料として用いるならば、それは大量に調達できるし、コストは安く、かつ肥料効果が大であるとのことである。

しかし、この自然肥料を河川を通って田畑に運送するためには大量の舟が必要となる。ところが中国には木材が少なく、江蘇省には山らしい山は全くない。木材を用いて農用船としての肥料運搬船をつくることはできない。「農業を基礎として工業を導き手とする」つまり工業が農業をバック・アップするという立場からすれば、この矛盾を何とかして解決しなければならない。そこで、労働者が考え出したのがセメント船である。

労働者は経験学習をくり返し、数十回の試作実験をへた後、一九六二年後半、遂に生産に成功した。そして一九六三年には大量生産に乗り出した。



セメント船をつくっている造船工場

重量40トンの客船

当初、セメント船について、農民はうれしく思いつつも、重いから沈むのではないか、スピードが出ないのではないか、修繕は可能なのかといった点について心配し実用に供することに躊躇した。しかし農民への説得と性能の向上をめざした労働者や技術者の努力により、着実に実用化され、現在では太湖周辺の農用船、貨物船、客船、漁船の多くはセメント船になったとのことである。

私も重量トン四〇トンの客船「友誼号」に乗せてもらい、工場一帯および繋船所周辺の水域を遊覧したが、外殻がセメントで、内装は鉄および木製であったため、注意して見なければセメント船とは気づかない乗り心地であった。

セメント船は、①大量の木材を節約する、②火災がなく、虫がつかない、③完成が早く、コストが安く、寿命が長く、修繕に便利である、④肥料の運搬に便利である、などの点について工場の革命委員会の責任者は自慢していた。③についての私の質問に彼は次のように答えた。五重量トンの木船をつくれば約一カ月かかり、コストは一、一〇〇元（約一〇万五千円）になるのに対し、セメント船なら三日で完成し、コストはその半額ですむ。耐用年数は十五年以上である。衝突によるヒビ割れやへこみは十分間で修繕することができると。

しかし、セメント船にも欠点はある。それは①自重が大であるため積載量とスピードの点において難点がある、②衝突のショック吸収力が木船や鋼船より弱く、損傷性が大である。こういった解決しなければならない問題についてもプロ文革や四人組粉砕後、工場幹部は意気込み高く前進しているとのことである。また、四月二十日大慶油田で開催された「工業は大慶に学ぶ」全国会議で、このセメント船について、①もっとコストを下げること、②船質を向上すること、③動力付セメント船を大量生産することの提案が出され、これに向けてより一層努力するとのことであった。

のどかな進気式

工場内を見学すると、鉄筋の切断折り曲げ作業、鉄筋の組み立て作業、セメント流し込み作業、左官作業など多くの工程に分かれ、初めて見る者にとって、これが造船所だとは思えぬ違和感を感じた。今後は造船所に関するイメージ・チェンジをはからねばならぬと考えたのは私一人ではなかったろう。

中国側の好意により、セメント船の進水を見せてもらった。のどかで牧歌的な川筋に轟音を残してゆらりと浮んだセメント製農用船は、いかにも中国的な風物であった。また、観客が少く、のんびりとした進水式に出席させてもらったのも初めての経験である。二十数名の日本人の拍手に送られたこの小舟には、いかなる仕事が待ち受けているのであろうか。

（商学部教授・昭28学一経）

（3面よりつづく）

小川公人、小倉　直、小野隆市、尾崎紀登志、大江　貢、大榎武司、大川四津雄、大沢悦雄、大西正一、大西仙太郎、大橋吉夫、大浜一弘、大村利通、大山孝雄、太田又一、王見憲三、岡田鎮雄、岡田英彦、岡林孝文、岡村和夫、岡本夏臣、岡本祐治、落合省三、加納太一、戒田雄夫、蔭久繁勝、片岡　昭、片岡義明、片山孝治郎、勝池　峻、鼎　秀夫、金岡芳美、金山　茂、鎌田幸市、神吉藤太郎、苅谷恒之、川田　潤、木下巌、木下　満、木下恭一、木戸政男、木村　勇、木村茂松、木村喜則、木村吉郎、菊川　等、北川敏雄、北川博昭、北村主一、北山仁丸、北沢　亨、金正　誠、久下元、久高秀子、久保田　隆、工藤賢次、窪田　実、窪田忠夫、窪田真澄、熊河繁男、倉益健太郎、㈲ゲーテ書房、粉川　寛、古林武雄、小泉博之、小島豊作、小菅嘉一、小寺明代、小林平治郎、小早川　昇、小山　勇、小嵜和義、高津達彦、郷田敏夫、郡　猆三、越野久吉、佐子倹二、佐々木一三、佐々木隆雄、佐藤　漸、佐藤一郎、佐藤繁一、佐藤行雄、佐野勝藤、斎藤　豊、坂井　要、坂下　昇、坂田恒太郎、坂本十郎、阪岡勝、先山保麿、篠原邦彦、猿楽善吉、沢井　修、澤井敬治、沢泉新次、澤田秋一、清水幸雄、塩田和夫、柴田信一、柴田保之、島田正雄、下出　登、下村　誠、庄司佐兵衛、浄慶悦郎、白石　徹、白須賀康弘、新谷稔晴、進藤浩二、神宮　良、杉本　巌、杉本忠博、鱸信夫、角田嘉宏、世良実夫、曽根　孝、多田泰幸、田中　進、田中一重、田中紀元、田中久一、田中外三郎、田辺一夫、田野　実、田淵哲男、高井　甫、高木一繁、高倉義秋、高田敬三、高田辰雄、高橋重勝、高林竹雄、高丸喜有、竹内　寛、竹澤喜代治、竹中達雄、武内利吉、武田　操、谷　利夫、谷川勝人、谷本八重三、玉井巌、玉井定義、玉垣博司、チャンピオン運動具店、千種福雄、長子嘉久、塚原尚昌、佃　孝雄、辻野茂二、土谷一郎、土田　誠、続木文平、寺田　正、寺田光彦、出来　寛、渡川博文、徳岡　勇、徳永　武、豊山宗昌、奈良定吉、内藤義昭、苗村七郎、中家富二、中川嘉松、中崎正夫、中沢英八、中谷英世、中塚良太郎、中橋春夫、中林　衛、中原一男、中村悦男、中村清成、中安元義、中山一男、中山慶造、中山健一、長尾溜市、長沢豊二、長藤勘次、永井　毅、永井直三、永倉一男、西岡　亨、西垣富一、西方兵衛、西口富雄、西野淳三、西村　治、西村俊春、西森　強、馬場　保、馬場敏郎、馬場保太郎、端岡　至、長谷川富美子、畑　康夫、畑中登喜義、畑中楢三郎、花野行雄、浜口好令、早崎一昭、林　敬二郎、原田毅、原田静一、日浦藤人、樋口詳介、樋口昌久、檜田勝美、東　良春、東山一男、疋田茂久、久川兼久、土方隆志、平垣五雄、平野修市、平光正博、広田　叶、福原久夫、福場範幸、福元　学、福山巌、福山典也、藤岡秀人、藤木保男、藤崎満士、藤原　実、船曳孝、古岡諭司、米花　稔、宝文館器機㈱、朴木幸男、堀内　肇、堀木一丸、堀口仁也、堀田寿博、本津茂男、本多キヌヨ、本間栄治、牧村正夫、桝田友宏、町田錬司、松浦　馨、松浦正弘、松尾実夫、松岡　時、松岡貞数、松尾俊子、松田源三、松田龍夫、松田大治、松田秀彦、松浪博明、松村慶幸、松本富雄、松本頼幸、ミツワ理化学工業㈱、三岩吉次、三浦邦之、水本幸男、宮尾一郎、宮上隆昭、宮本嘉蔵、宗像正美、村上専吉、村崎俊蔵、村田正一、村松幸雄、毛利　鎮、元村　満、森岡重幸、森田　潔、森村　桂、森本　繁、森本八重、八隅久明、矢木　孟、安長義美、薮谷音吉、山内伍郎、山上和子、山口　孝、山口秀人、山崎　衛、山沢末吉、山田　清、山田八束、山本　茂、山本　正、山本英一、山本恭一、山本弥助、山本康雄、山本義則、山和茂八郎、大和電気商工㈱、横内早苗、横内弘文、横山信一、吉田平次、吉田正英、吉原　登、吉光　恵、由井英三郎、渡　光二郎、渡辺昇高、渡辺武治

大阪市役所人事異動

—本学分　カッコ内は前職—

【部長級】

▽遠藤渉（昭19専一商）環境事業局長（人事委員会事務局長）

▽下元謙一（昭29学一法）経済局勤務（経済局庶務課長）

【課長級】

▽村田博（昭28学一法）総務局市民部主幹（市立弘済院主幹）

▽白川修（昭27学二経）同和対策部指導課長（飛鳥同和地区解放館長）

▽上田耕作（昭35学二商）飛鳥同和地区解放館長（経理局用地部用地第三課主査）

▽乾正男（昭18専二法）財政局検税課長（阿倍野区役所税務課長）

▽坂部謙造（昭34学二法）財政局検税主幹（同財務課庶務係長）

▽中川剛（昭36学一法）財政局主幹（固定資産評価員室主幹）

▽森田信男（昭18関甲）固定資産評価員室主幹（財政局主税部固定資産税課家屋係長兼固定資産評価員室主査）

▽時田清（昭37学一経）経理局用地部主幹（同連絡係長）

▽坂田和夫（昭25大経）民生局総務部主幹（浪速区福祉事務所長）

▽小倉源吉（昭27学二法）民生局阿武山学園長（更生相談所長）

▽濱本隆通（昭18専二経）民生局早川福祉会館長（身体障害福祉センター次長）

▽奥原良平（昭20学二商）民生局保育部主幹（大阪市社会福祉協議会出向）

▽辻本忠雄（昭27学二商）市場局消費生活部小売市場課長（中央卸売市場本場長）

▽桐山克己（昭29学一経）市場局中央卸売市場本場長（同東部市場長）

▽王利善美（昭37学二国）環境保健局保健部主幹（同保健部保健衛生課保健衛生係長）

▽木村晴光（昭28学一法）環境保健局環境部主幹（同環境部連絡調整課管理係長）

▽明石勝己（昭25学一法）環境保健局福島保健所次長（東住吉区役所総務課長）

▽堀幸男（昭22専一商）環境保健局東保健所次長（北市民病院事務長）

▽望月桂（昭30学二経）環境保健局住吉市民病院事務次長住吉看護専門学校主幹助産婦学院主幹）

▽小林敏夫（昭25専二法）環境事業局業務指導課長（水道局給水部上本町営業所長）

▽西田孝一（昭24専二法）環境事業局業務部主幹（経済局主幹）

▽小田素之（昭27学二経）東北事務所長（下水道局管理部管理課管理係長）

▽杉原尚真（昭26専二商）建築局住宅部建替第二課長（同住宅部主幹）

▽馬谷武（昭34学一法）交通局自動車部主幹（同自動車部西部自動車運輸長）

▽吾妻雅（昭24高二普）水道局総務部庶務課長（市民室報道課長）

▽奥野武（昭34学一法）水道局給水部上本町営業所長（同給水部大宮営業所長）

▽上田一彦（昭31学二法）市立大学事務局庶務課長（教育委員会事務局教務部給与課長）

▽吉永知之（昭26学二法）市立大学事務局原子力基礎研究所長（市立大学生活科学部事務長）

▽粟井博三（昭27学一法）教育委員会事務局中央図書館庶務課長（市立大学医学部医事課長）

▽中林幸雄（昭16関甲）教育委員会事務局博物館課長（都市再開発局再開発部主幹

▽藤田博（昭25専二国）市立弘済院主幹（東淀川区役所総務課庶務係長）

▽杉本勲（昭26学一経）北区役所戸籍登録課長（東成区役所戸籍登録課長）

▽久保田重則（昭19専二経）北区役所保険年金課長兼務（北区福祉事務所長）

▽中野隆（昭31学一経）福島区役所保険年金課長（港区役所主幹）

▽嶽省吾（昭27学一法）福島区役所税務課長（淀川区役所主幹）

▽山田耕（昭25大法）此花区役所総務課長（旭区役所総務課長）

▽山田保（昭28学一政）東区役所区民室長（同総務課調査係長）

▽豊田次郎（昭25工専）港区役所主幹（同和対策部企画調整課主査）

▽小松原一夫（昭25学二法）大正区役所区民室長（西成保健所次長）

▽藤井博次（昭26学一法）南区役所税務課長（西淀川区役所税務課長）

▽中村巌（昭28学二法）南区役所福祉事務所長兼保険年金課長（同区民室長）

▽村上昌三郎（昭27短大二）浪速区役所税務課長（同主幹）

▽森野福之助（昭25学一法）西淀川区役所戸籍登録課長（同区民室長）

▽杉本喬茂（昭26学一法）西淀川区役所税務課長（東区役所税務課長）

▽島祥夫（昭30学二経）西淀川区役所福祉事務所長（教育委員会事務局社会教育部主幹）

▽毛良貞夫（昭29学二経）阿倍野区役所税務課長（同主幹）

▽亀井一磨（昭32学二法）住之江区役所税務課長（此花区役所主幹）

▽小西一郎（昭26専二商）東住吉区役所保険年金課長（同公園管理部主幹）

▽青木久雄（昭28学二法）東住吉区役所福祉事務所長（東成区福祉事務所長）

▽金谷信助（昭27学一経）幸野区役所税務課長（福島区役所税務課長）

▽大和宗一（昭26学二法）西成区役所福祉事務所長（同福祉事務所主幹）

「あじさいの花に」

山内もと子

あじさいの花びらの
一つ一つに言葉があるとしたら
希望のささやきでしょう
明日来るメルヘンの世界への
呼びかけでしょう
雨あがりの夕方
その次の日には
もう枯れてしまうかも知れない
そんなはかないつぶやきでしょう
あなたがもし雨あがりの日に
あじさいの青に出合ったら
そっと聞いて下さい
あの澄んだ希望のささやきを
生きてることの喜びの声を

（昭45学一英文）

喫茶
地下鉄東梅田・日興ビルB1　☎313－6774

関大を彩る人々

〈36〉

題字は校友会長　樫本信雄

長尾三郎

—上—

関西大学非常勤講師

入野昌志

槍投げで世界上位へ

戦前戦後20年の快記録

日本新記録の誕生

今から約四十四年ほど前の日本陸上競技界は、近代オリンピック史上に残る大会といわれる第十一回ベルリン大会（昭和十一年）を二年後に控えて、もっとも話題の多い花やかな時代である。

西宮市南甲子園にあった一周五百㍍の競技場では、近畿一般対学生の、陸上競技大会が行われていた。四月のさわやかなスポーツシーズンのときである。

当時のスポーツ界は現在のようにプロ野球が盛んでなく陸上競技が花形スポーツとして親しまれていたときである。とりわけこの大会には大島鎌吉、谷口睦生（本学陸上部）南部忠平（浪花ク）らのオリンピック大会日本代表が数多く出場するとあって、スタンドには多数のファンが詰めかけていた。そして下馬評では日本新記録をねらう男子ヤリ投げの、長尾三郎、百㍍の谷口睦生らが注目されていた。

長尾は、この日はロスアンゼルスオリンピック大会代表のユニフォームである紺色に、胸に日の丸をつけた花やかな姿で出場した。手にしたヤリは、長尾がロスアンゼルスオリンピック大会以後愛用したフインランド製の木ヤリであった。

場内アナウンスが、期待のヤリ投げ、長尾の投てきを告げた。1㍍80㌢の長身の長尾が走り出した。バネもあり、スピードもあった。大きく右足でホップしたあと上体とヤリが後方に弓なりになった。長尾独特の投げ構えで典型的な「ソリ投げ」の一瞬である。ステップの左足が着地するやいなやこんどは弓なりのからだが、反対に前方にしぼり出されるように振り出された。木製のヤリが握りのところで少し曲がっていた。強い力が働いているためだ。グリップが手から離れたとたんにヤリが大きく孤を描きながら、四月の青空に吸い込まれるように飛んで、日の丸の旗で表示してある住吉耕作のもつ日本記録66㍍03のラインを越えて、緑の芝生の上に突きささった。審判役員がとんでゆく。スタンドのファンが一瞬"ヴォー"とも"ヴァー"ともつかぬ声をあげやがて拍手にかにかわった。場内アナウンスが日本新記録の誕生を告げた。68㍍59㌢、堂々とした快記録である。

スタンドでこの長尾の日本新記録樹立の一瞬をみていたベルリンオリンピック大会に出場した長尾の後輩の戸上研之氏は「私も長尾先輩と共にヤリ投げに出場したことがあるが、このときのように高く遠くへ飛ぶというヤリはみたことがなかった。この試合の前には練習中に67㍍以上投げており、あまり遠くへ投げたために、グラウンドにあったラグビーポールに突きささり、そこと落下地点を見通し計測してみたら68㍍もあった。こんどは日本記録を破ってみせると日ごろ無口な彼が私に話していた。よほど自信があったようだ。あの独創的な練習法から得た力は素質もあったのだが、確かに70㍍オーバーの力はあったと思う」と話していた。

これで日本のヤリ投げは、長い住吉耕作（早大）時代から、戦前戦後二十余年間にわたって長尾の手に移ったのである。

さて、長尾の投げた日本記録68㍍59㌢は、単に住吉のもつ記録を破っただけに止まらず多くの影響を与えた。

これまで日本の陸上競技といえば、織田、南部、大島、田島らによって代表されていた跳躍からヤリ投げも跳躍同様の高い評価を受けることにもなった。当時、評論や記者活動を続けていた織田幹雄氏も「アスレチック」の書のなかで、「長尾の出現によってヤリ投げが跳躍種目にかわって世界水準に伍する種目になるだろう」と書いている。そのころの世界では70㍍から72~73㍍がトップ水準で長尾の記録ならベスト三~五位にランクされる好記録、日本人なら大記録と扱っても差しつかえなかろう。

欧米諸国の選手のようなクロスステップでなく、ホップ式のフォームでこの大記録をものにしたことも、見逃がすことのできない功績の一つである。長尾のこの記録は、戦後の昭和三十年ごろまで実に二十余年にわたって日本記録として残り、関西大学陸上競技部黄金時代の主柱として、次代の目標を与えたことにもなった。

独特のホップ式投法

さて余談になるが、長尾に代表されるホップ式のヤリ投げとクロスステップ式のヤリの違いを述べておこう。

長尾は前述の通りホップ式ヤリ投げで大記録をつくったが、いまの日本のヤリ投げは西欧式のクロスステップ式円運動利用の投げである。最近の陸上競技界は技術革新による施設、用器具の改善が日進月歩である。従って、記録の伸びも止まるところを知らないほどである。

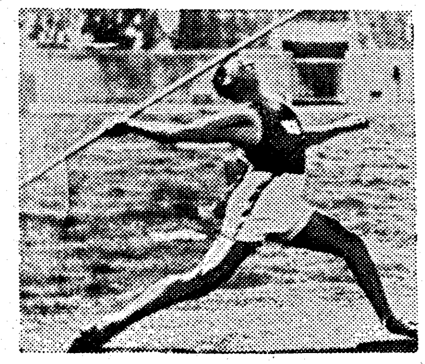
長尾のヤリはいわゆる全身を強じんなバネに例えて、助走から右足でホップしての投げ構えで大きく後に身体（からだ）を残して反（そ）る。左足が（右投げの場合）着地（ステップ）してから、その反動を利用して、引きしぼられた弓の弦が前にハジクようにしてヤリを投げ出すもの。これが長尾の独特の投げかた。日本では戦後数年間はこの型で投げる選手もあった。昭和三十三年三木孝志（早大）が72㍍82という大記録を投げてからホップ式ソリ投げは姿を消した。三木は身長1㍍75㌢程度で比較的小柄のため、ヤリの材質が木製から金属性のものにかわったとはいえ、それによって記録が大幅に上がったのではなく、クロスステップによる円運動利用の投げ型が70㍍を越えたのであろう。これはただ単にヤリ投げばかりでなく他の投てき種目でもいえることで、ヤリ投げに類似した砲丸投げでも最近は、投げ構えのとき直後に構えて百八十度回転（右投げのものは左足裏と左肩を円の中心とする）する円運動によって飛距離に影響のある初速やパワーを生むより多くの要因が作られている。物理学の小林敏正教授（順天堂大）は、ヤリは円運動であると最近定義づけている。そのことからみると長尾のヤリ投げも反動利用の途中に一部円運動がとり入れられていたかも知れない。

長尾の投げた68㍍59㌢は当時は世界のベストテンに入る立派な記録で、その後の第十一回ベルリンオリンピック大会（昭和十一年）の男子ヤリ投げの優勝記録がドイツのシュテック選手で71㍍87㌢、長尾の記録なら第三位、女子の方でも、第十回ロスアンゼルスオリンピック大会（昭和七年）で、ホップ式の投げで真保正子（大阪・泉尾教員）が39㍍07㌢で、これも第四位の好成績をあげている。

長尾によって縮められた世界との差は、第二次大戦によって中断され、戦後も大きく開くばかりだった。そして昭和三十九年の東京オリンピックのころは三木や金井秀太（中大卒）によって再び世界水準まであと5~8㍍差にまで縮められたが、ごく最近では再び開きはじめ世界の男子は90㍍台、日本は80㍍に及ばない現状だから円運動利用による技術のみきわめが徹底していないのかも知れない。したがって四十余年前の長尾の一投はなお一段と光るわけだ。

現在の世界陸上競技界は、「天才が努力する時代」だとベルリンオリンピック大会の名スプリンター・オーエンス（アメリカ）が名言を残している。一昨年のモントリオールオリンピック大会では体操競技でコマネチ、十四歳の少女が演技点だが10点満点を出している。そして世界のスポーツ界を"アッ"といわせた。陸上競技は記録が勝敗だから体操とは違うがオーエンスの名言はどのスポーツでも共通する。偉大な記録を作った選手は、恵まれた素質の上に、厳しい訓練、それを耐えしのぐ盛んな意志、それを一つ一つ積み重ねてゆくものだ。

長尾もそんなタイプの一人である。長尾は経験浅くして第十回ロスアンゼルスオリンピックに出場して、日頃の練習記録も出せなかった。彼は帰国後の学報第一〇三号（昭・七・十・十五発行）のなかで「試合の結果は想像もしなかった59㍍83で予選失格、どんなときでも60㍍は越えていたのに、その日に限って60㍍を越すことができず自分を情なく思った」と記している。やはり十万人前後の大観衆の前では。日頃の自分の力を出すことはよほど困難に違いない。長尾はこのロス大会で一敗地にまみれたことによって大きく成長した。これを契機に独創的でしかも厳しい訓練が始まった。



長尾選手が日本記録を出した時のフォーム

シュテック（独）のフォーム

日本記録の変遷

昭和3年4月	61㍍08	住吉　耕作（早大）
〃　3・6	61㍍44	住吉　耕作（早大）
〃　3・8	62㍍81	住吉　耕作（早大）
〃　5・5	64㍍35	住吉　耕作（早大）
〃　5・8	66㍍42	住吉　耕作（早大）
〃　9・4	68㍍59	長尾　三郎（関大）
〃　32・4	69㍍36	三木　孝志（那賀高）
〃　33・8	70㍍56	三木　孝志（早大）

長尾選手前後の日本選手権獲得者記録

第14回	（昭和2年）	52㍍23	尾崎　剛毅（東高師）
第15回	（同　3年）	58㍍83	住吉　耕作（早大）
第16回	（同　4年）	58㍍64	住吉　耕作（早大）
第17回	（同　5年）	55㍍68	伊藤金太郎（早大）
第18回	（同　6年）	61㍍80	住吉　耕作（早大）
第19回	（同　7年）	63㍍54	住吉　耕作（早大）
第20回	（同　8年）	61㍍21	長尾　三郎（関大）
第21回	（同　9年）	63㍍91	長尾　三郎（関大）
第22回	（同　10年）	63㍍65	長尾　三郎（関大）
第23回	（同　11年）	60㍍31	鈴木源三郎（日大）
第24回	（同　12年）	57㍍04	朝倉　政之（文理大）

移転

▽梶野博文（昭48学一商）松山市来住町一三二－二

▽梶原薫（昭13専二法）茨木市水尾三－六－三六

▽梶原正義（昭45学二法）茨木市水尾三－六－三六

▽粕谷正明（昭45学一経）吹田市原町二－二八五

▽片山邦次（昭40学一法）尼崎市開明町二－一〇東邦生命社宅

▽禿智久（昭47学一法）岡山県真庭郡勝山町大字勝山七一五

▽川崎健一（昭45学一法）旭区新森一－七、三－四三七

▽河合守（昭49学一商）東淀川区上新庄町三－二－一〇－六

▽木下巌（昭39学一法）川崎市高津区野川三－三四－一千代田生命社宅A－二〇一

▽貴田通（昭49学一経）八尾市高美町四－八二

▽紀平哲（昭48学一中）東淀川区大隅通一丁目一五二

▽紀伊茂（昭48学一中）明石市和坂一－五－五二

▽北原利満（昭49学工金）福岡県三井郡北野町大字中一八六四

▽庫本博司（昭48学一法）寝屋川市大秦四四六－七

▽小島弘（昭35学一経）千葉市みつわ台三－一五－一〇六

▽小嶌信勝（昭17専二法）水戸市大町二－三－三

▽小林恵子【辰巳】（昭50学工建）尼崎市東富松長溝三三五－二四

▽古西義麿（昭39学一史）堺市百舌鳥西之町一－九八－二陵南住宅二－四〇二

▽甲藤雅世（昭44学二法）京都市伏見区西奉行町三－四

▽合田伝（昭37学一経）千葉市さつきカ丘二－一五－七

▽阪本久（昭49学一経）埼玉県戸田市喜沢町一－一〇－四小峰荘

相沢内外国特許事務所
弁理士　相沢武二郎
箕面市桜四丁目一八番六号
電話〇七二七（21）三五三四

弁理士　大中清一
大阪市都島区高倉町一ノ七ノ一
電話〇六（928）四三三三（代）

大和田特許事務所
弁理士　大和田隆太郎
大阪市西成区南津守五ノ一ノ九
電話〇六（661）一六〇六

及川・熊谷特許法律事務所
所長　及川昭二
東京・特許庁隣

岡田国際特許事務所
弁理士　岡田英彦（工専機械第一回卒）
名古屋商工会議所ビル七階
電話〇五二（221）六一四一
国際部　電話〇五二（201）三六五一

嘉根勘治特許事務所
弁理士　法学士　嘉根勘治
生駒市東生駒四丁目五六ノ三
電話〇七四三七（4）七一八五

暑中お見舞申し上げます
弁理士関大会有志

弁理士　鎌田嘉之
大阪市・日本一・交叉点（ニホンイチ）
電話〇六（631）〇〇二一（代）

亀井特許事務所
弁理士　亀井弘勝
大阪市南区順慶町通二ノ二四　田中ビル三階
電話〇六（271）六五三七（代）

喜多庄次特許事務所
弁理士　喜多庄次
大阪市南区上本町五丁目六　和佐ビル
電話〇六（763）〇八六七

校友会羽曳野支部長
弁理士　杉本　巌
弁理士　杉本勝徳
大阪市天王寺区悲田院町八ノ一　日生天王寺ビル
電話〇六（772）六〇〇六（代）
自宅　羽曳野市恵我荘一ノ八ノ七

鈴木特許事務所
弁理士　鈴木　茂
弁理士　鈴木ハルミ
弁理士　橋爪英彌
大阪市東区平野町二ノ二七　石元ビル三〇二号
電話〇六（203）四四八五（代）

角田内外国特許事務所
所長　弁理士　角田嘉宏
弁理士　天野定美
神戸商工貿易センタービル八階
電話〇七八（251）〇二五五（代）

立川特許事務所
弁理士　立川登紀雄
大阪市天王寺区空堀町一〇ノ五
電話〇六（762）一九八一

玉利特許事務所
弁理士　玉利冨二郎
大阪市西区西本町一ノ三ノ一五　清友ビル
電話〇六（541）五〇三二

津田特許事務所
弁理士　津田直久
堺市住吉橋町一丁九ノ九
電話〇七二二（21）〇八四八

辻本特許事務所
弁理士　辻本一義
公認会計士　谷木稔弘
大阪市天王寺区清水谷町八ノ二　辰巳ビル
電話〇六（762）二九三三

中尾特許事務所
所長　弁理士　中尾房太郎
大阪市北区梅田町四七　新阪神ビル
電話〇六（341）〇一八〇・〇一八六・〇八〇一

弁理士　半井政夫（ナカライ）
大阪市東区瓦町一ノ八　井上ビル
電話〇六（231）二二一四
（231）五三三〇

藤田特許事務所
弁理士　藤田時彦
大阪市北区絹笠町一六　大江ビル
電話〇六（364）〇六九三（代）

藤原特許事務所
所長　弁理士　藤原忠義
大阪市西区北堀江御池通一ノ四　OKO会館五階
電話〇六（532）二二八八
自宅　池田市石橋四ノ三ノ八
電話〇七二七（62）一八〇一

弁理士　丸山喜三造
弁理士　丸山信子
弁理士　丸山敏之
大阪市旭区中宮四ノ一〇ノ三
電話〇六（951）二五四六

宮地特許事務所
弁理士　宮地正一
〒543　大阪市天王寺区上本町九ノ五三
電話〇六（771）[illegible]
（779）[illegible]

森本特許事務所
弁理士　森本義弘
大阪市西区阿波座南通一ノ七　アマノビル
電話〇六（532）四〇二五（代）

山根特許経理事務所
弁理士　山根賢蔵
大阪市東区平野町二ノ三　タケムラビル五階
電話〇六（231）[illegible]

吉木特許事務所
弁理士　吉木由雄
弁理士　吉木由蔵
大阪市北区桜橋・大阪駅前第一ビル二階
電話〇六（343）三八六一（代）
自宅電話〇六（852）三〇一〇（由雄）
電話〇六（856）一七六五（由蔵）

弁理士　吉見久範
大阪市天王寺区味原町六ノ九　大西賢ビル六階
電話〇六（768）四九四六（代）

コンピュータ時代をリードする—
印刷の東洋紙業
●営業品目
オフセット・活版・グラビヤ各種印刷
オフセット輪転印刷・電算機用品印刷
紙器・紙袋他各種包装資材の
企画・製造・販売・出版
最高の印刷技術と総合企画
東洋紙業株式会社
取締役社長　朝日多光
大阪（芦原・平野・美原・東大阪）・東京（南品川・横浜）・広島出張所・札幌
本社(06)562－0051・東京支社(03)474－3251・広島(0822)46－[illegible]

国債で特優生かす貯め上手
優と特優で600万円まで無税
10年間高利回りをお約束
国債
●お申込みは
野村證券
大阪支店
大阪市東区北浜2－26
☎(06)201－1281㈹

KawaCon
省力機械設計製作
・各種自動制御コンベヤー設備
・各種自動反転機
・オート・スタッカー
・オート・フィーダー
・キューポラ用湿式
大気汚染防止装置
株式会社カワコン
本社・工場　滋賀県草津市上寺町276番地
電話草津（07756）8－0221～3　〒525
大阪事務所　大阪市太融寺町33（大阪合同ビル）
電話 大阪（06）312－2714～5　〒530
東京営業所　東京都千代田区内神田2丁目15番9号
（互助会ビル内）
電話 東京（03）256－4688㈹　〒100